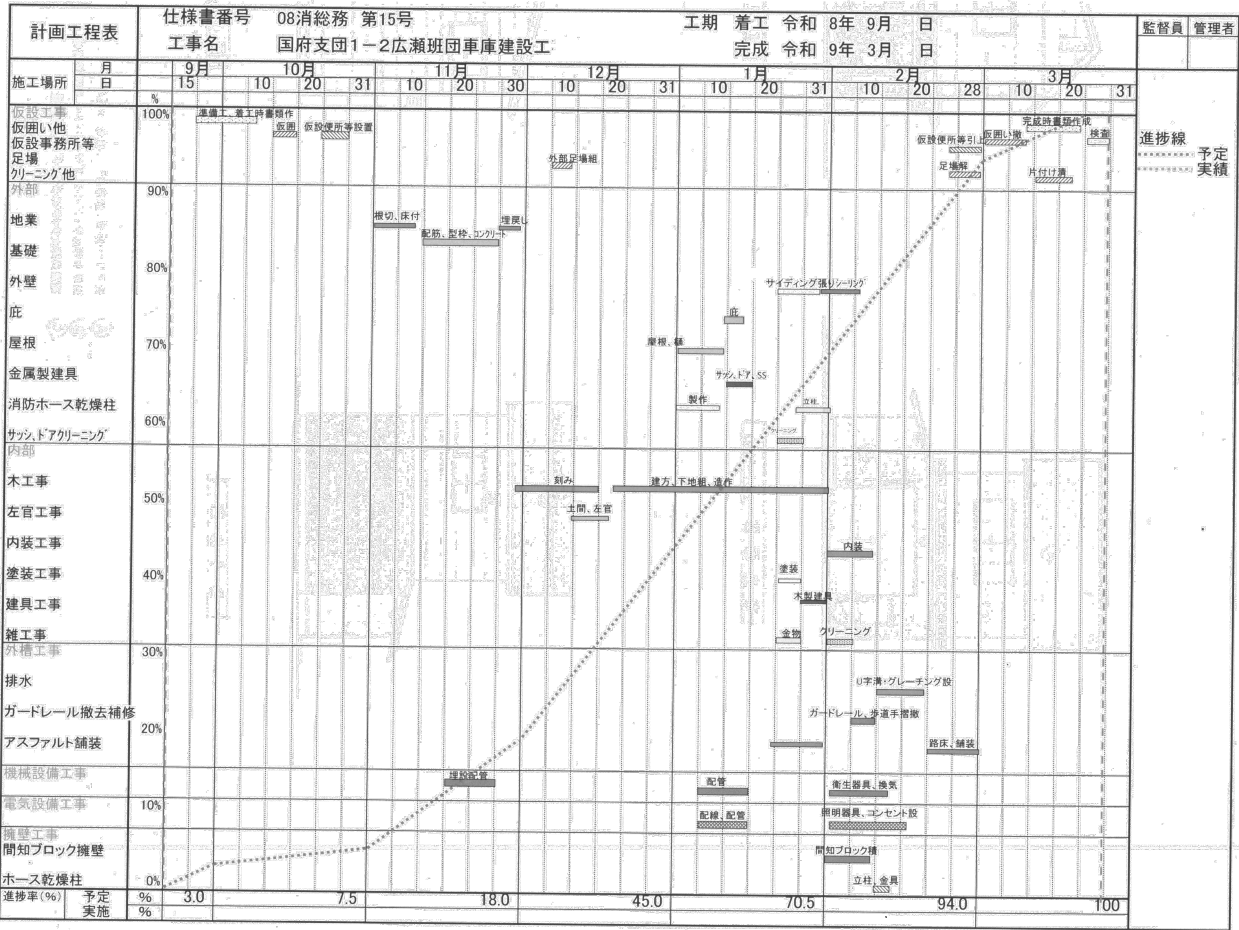
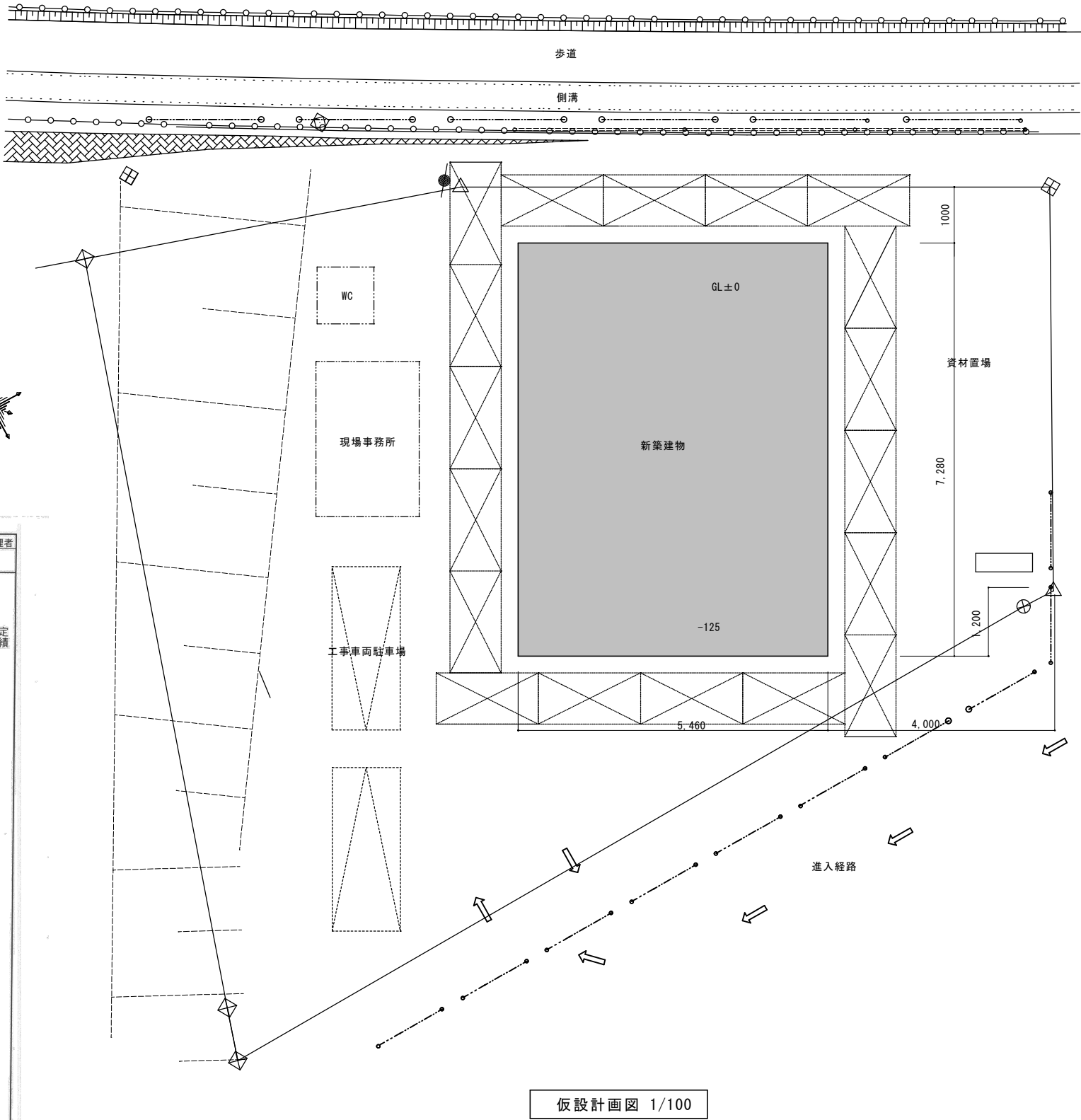


仮設計画一覧表			
記 号	名 称	仕 様	参考数量
●-----●	仮囲い	(単管バリケード・単管 W 2,000)	11 基
▢	くさび緊結足場	W900 (最上段安全手摺付) 網目25mmメッシュシート貼、階段足場	174.00㎡
→	進入経路		
▢	工事車両駐車場		

※ 仮設計画図を元に施工し、事故防止・安全管理に努めること。
※ 建物位置と敷地との相対関係、資材搬出入方法と敷地内外の条件、足場の危険防止、衛生、
※ 安全計画書等を作成し、係員の承認を受けること。
※ 工事車両の現場進入経路は、近隣の状況を把握し、迷惑を掛けないよう配慮すること。



計画工程表

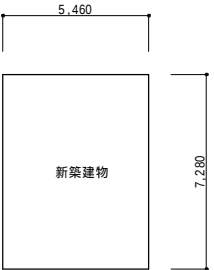
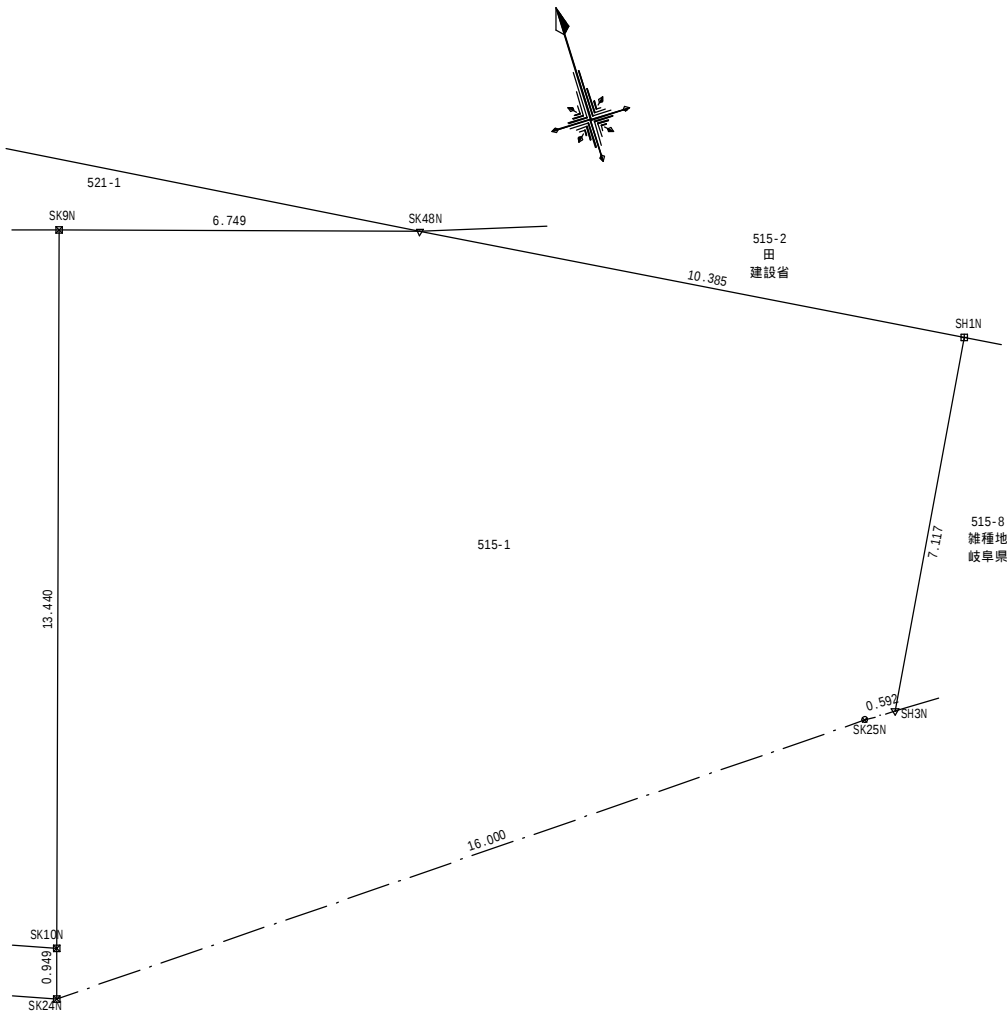


仮設計画図 1/100

工 事 名	国府支団 1－2 広瀬班団車庫新築工事		
図 名	仮設計画図・計画工程表		
縮 尺	一・1/100	番 号	3 3 枚の内 A 6 号
設 計 年月日	令和 8 年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狹場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狹場 芳男		
高 山 市			

求積表

地 番	515-1				
NO	X _n	Y _n	Y _{n+1} -Y _{n-1}	X _n ・(Y _{n+1} -Y _{n-1})	
SK9N	496.396	500.713	-10.462	-5193.294952	
SK10N	483.572	496.691	-4.299	-2078.876028	
SK24N	482.064	496.414	15.715	7585.064760	
SK25N	483.169	512.406	16.584	8012.874696	
SH3N	483.165	512.998	3.899	1883.860335	
SH1N	489.467	516.305	-5.845	-2860.934615	
SK48N	494.376	507.153	-15.592	-7708.310592	
合 計				-359.616396	
合 計 面 積				179.8081980	
地 積				179.81 m ²	



1 階面積求積図 1/200

2 階面積求積図 1/200

建物面積表		m2
敷地面積	敷地面積求積図より	179.81
階床面積	5.46x7.28	39.75
階床面積	5.46x7.28	39.75
延べ床面積	+	79.50
建築面積	1階床面積と同じ	39.75
建ぺい率	39.75/179.81×100 = 22.11% < 70%	OK
容積率	79.50/179.81×100 = 44.22% < 200%	OK

敷地面積求積図 1/100

記号	境界線の種類		点名の種類	
	田	コンクリート杭	N, T	多角点
	⊗	プラスチック杭	TP	補助多角点
	⊗	金属杭	IN	引照点
	○	木杭		
	①	刻印		線の種別
	▽	マスキング		現況線
	—	計算点	—	境界線
	⊗	金属標	- -	分筆線

工 事 名	国府支団 1 - 2 広瀬班団車庫新築工事		
図 名	求積図		
縮 尺	1/100・1/200	番 号	3 3 枚の内 A 7 号
設 計 年月日	令和 8 年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狹場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狹場 芳男		
高 山 市			

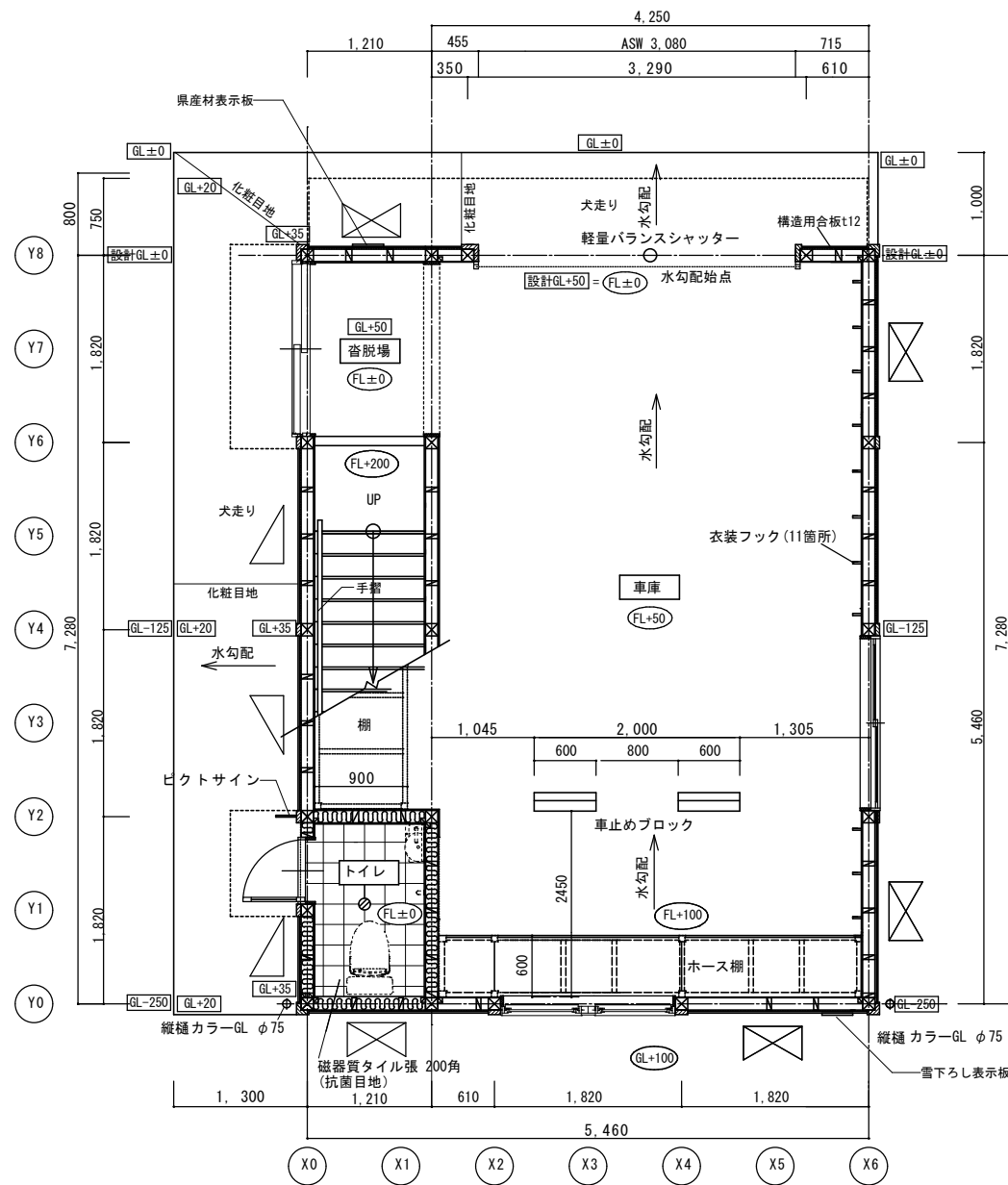
外 部 仕 上 表			
場所名	仕 様	場所名	仕 様
屋 根	カラー G L 鋼板縦ハゼ葺（遮熱タイプ）t=0.40、アスファルトルーフィング940、構造用合板 t=12 雪止：L-50x50x4 片面 1 段	破 風	杉板 t 24下地 カラー G L 鋼板巻き t=0.40
軒 天	杉板 t12 本実加工 目透かし張り WP 小屋裏給気口 SUS防虫網張り @910	開口部	アルミ、樹脂複合サッシカラー（木造用）、手動式軽量バランスシャッター
外 壁	腰板部分：杉板t12相決り 下見板張り WP 上部：窯業系サイディング t14（無塗装 3'10'板）、弾性系塗料i仕上（ジョリバット同等品）	巾 木	化粧合板C打ち放し薄塗モルタル（ポリマーセメント）補修
	G W100 24kg品（トイレ・待機室部分） 小屋排気口 SUS防虫網張り @910 土台：通気水切（既製品）、軒天：通気見切（既製品）	犬走り	C 金ゴテ仕上げ（化粧目地切）
雨 樋	軒樋：カラー G L 鋼板0.40 角5型、受金物、補強金具@300 縦樋：カラー G L 鋼板0.40 φ75、ツカミ金物@1,200	構造材	土台：外周廻り 桧小節 150x120、その他 120x120 柱：桧小節 120x120、付柱：桧小節 30x120
庇	カラー G L 鋼板横葺 t=0.40、アスファルトルーフィング940 軒天：杉板 t12 本実加工 目透かし張り 破風：21x90 WP		梁： 外周廻り 桧小節 150x120 その他 杉 特一 Ⅷ120
水 切	梁、腰板、窓桟上部：カラーガルバリウム鋼板 t0.4	外構	舗装：As密粒度舗装 t50 擁壁：間知ブロック積 H1460-1850程度 側溝：U-240 グレーチング蓋：t 2,t 6 集水樹：500x500 C 蓋

内 部 仕 上 表								
室 名	床	巾 木	腰 壁	壁	天 井	C H	廻 縁	備 考
車 庫	C 金ゴテ	C 打放し		F K 8下地	F K 6下地	2,800-2,900	塩ビ	棚、衣装フック(巾木部分：自然塗料塗装)
		H=200～300		E P	E P			車止めブロック
トイレ	C 金ゴテM下地	C 金ゴテM下地		化粧ケイ酸カルシウム板 t 6	化粧 P B 9.5	2,400	塩ビ	洋式便器一式 手洗器、化粧棚、手摺一式
	磁器質200角タイル	磁器質モザイクタイルH=200						
待機室	合板 t 28	木製 H75	本実加工羽目板目透かし貼12（市産材：杉 上小）	P B 12.5下地	P B 9.5下地	2,500	塩ビ	ミニキッチン(1H)、壁一部 化粧FK6
	無垢フローリングt15(桧上小節 塗装品)	WP	WP	ビニルクロス貼（不燃）	クロス（不燃）	2,400		収納部 壁、天井 シナ合板 t5.5 収納棚 シナ合板 t 5.5 H800、枕棚シナ合板 t 5.5 H1,600
沓脱場 階段室 踊場	C 金ゴテ	木製 H75 一部 C 打放しH300	本実加工羽目板目透かし貼12（市産材：杉 上小） 一部 F K 8下地	P B 12.5下地	化粧 P B 9.5	2,900	塩ビ	階段材料 桧上小節 WP PU
	無垢フローリング t15(桧上小節 塗装品)	WP	WP E P	ビニルクロス貼		2,500	一部 アルミL-15x15	床框 桧 90x200 WP PU

附 帯 ・ 外 構 工 事	
名 称	仕 様
手動ウインチ	（巻上げ能力300kg）ウインチ固定台ホース止め金具・ステンレスワイヤー・滑車支持金具
ホース乾燥柱	C 柱（350φ内外 15m） 建柱は電気設備工事 ホース掛け金具
擁壁工事	間知ブロック積 H1500-1700程度
舗装工事	碎石厚 t 150 密粒度アスコン t 50
排水工事	排水溝 U-240 グレーチング蓋 t5,t20 集水樹 500角 コンクリート蓋

略 号					防火材料
下地	ボード類	金属板	塗料		石膏ボード 厚12.5 NM - 8 6 1 2
C : コンクリート	P B : 石膏ボード	S U S : ステンレス	S O P : 合成樹脂調合ベイント塗り	A E P : アクリルエマルションベイント塗	石膏ボード 厚9.5 Q M - 9 8 2 3
M : モルタル	F K : 無石棉ケイ酸カルシウム板	G L 鋼板: ガルバリウム鋼板	C L : クリアラッカー塗	O S W : オイルステインワニス塗	化粧石膏ボード(ﾄﾗﾌﾞｰﾌﾝ) NM - 8 6 1 3
L G S : 軽量鉄骨	R : ラワン合板（1類）		F E : フタル酸樹脂エナメル塗り	W P : 木材保護塗料塗り	化粧石膏ボード（木目） Q M - 9 8 2 4
W : 木材	R : ラワン合板（2類）		P U : ポリウレタン塗り	W P G : 外部木材保護塗料塗り（ﾎﾞﾗﾂﾞｰﾙ同等品）	不燃積層石膏ボード NM - 8 6 1 3
P : 発泡ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ床下地材		断熱材	E P - G : つや有合成樹脂ｲﾝﾃﾘｮﾝﾍﾞｲﾝﾄ塗り	共通	無石棉ケイ酸カルシウム板 NM - 8 5 7 8
		G W : グラスウール	E P : 合成樹脂ｲﾝﾃﾘｮﾝﾍﾞｲﾝﾄ塗り	外壁 透湿防水シート張り	不燃化粧メラミン合板 NM - 9 3 0 0
		P F : 押出法ポリスチレンフォーム板	2 - U C : ウレタン樹脂ワニス（2液形）		珪藻土配合化粧仕上材 NM - 8 5 7 2
			O S : オイルステイン塗り		準不燃加工杉板 Q M - 0 0 3 1

工 事 名	国府支団 1 - 2 広瀬班団車庫新築工事		
図 名	仕上表		
縮 尺	—	番 号	3 3 枚の内 A 8 号
設 計 年月日	令和 8 年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狹場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狹場 芳男		
高 山 市			



1階平面図 1/50 39.75㎡

凡例

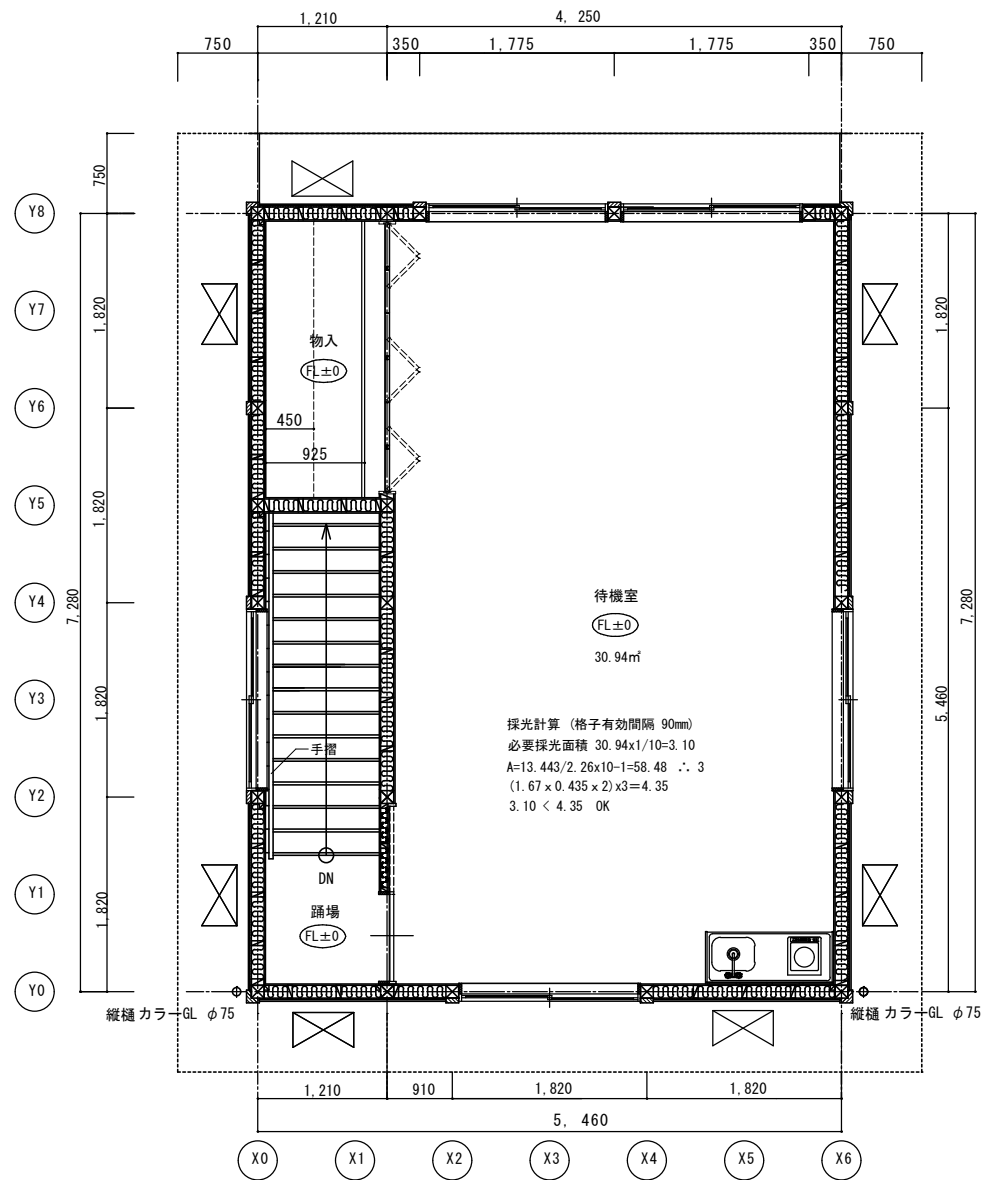
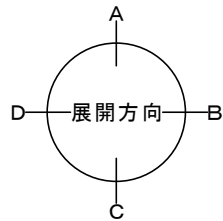
筋交い (ダブル) 45x90

筋交い (シングル) 45x90

階段
蹴上げ 203.1mm
踏面 220mm
幅 1075mm
手摺設置

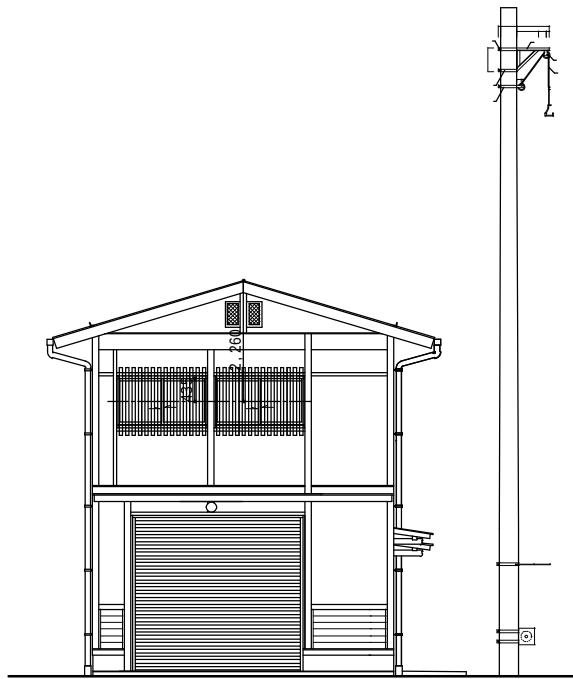
令9条 建築基準関係規定

- ・給水装置は水道法第16条に適合して設置する。
- ・下水排水施設は下水道法第10条の1項に適合して設置する。
- ・火気使用の際は消防法第9条及び17条に適合して使用する。



2階平面図 1/50 39.75㎡

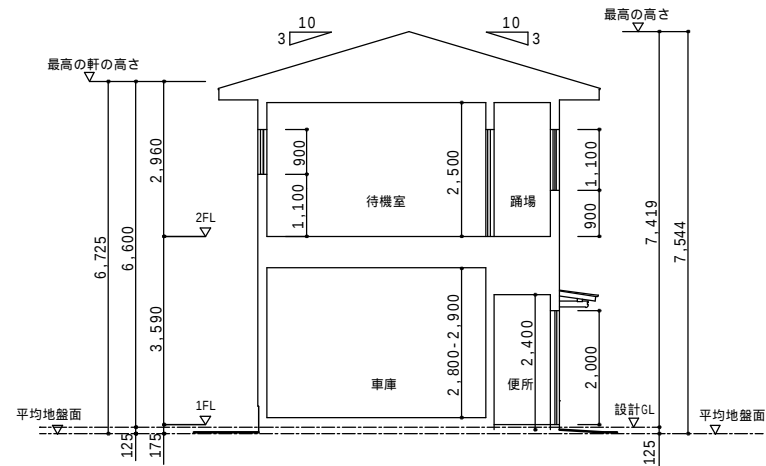
工 事 名	国府支団 1－2 広瀬班団車庫新築工事		
図 名	平面図		
縮 尺	1/50	番 号	3 3 枚の内 A 9 号
設 計 年月日	令和 8 年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狹場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狹場 芳男		
高 山 市			



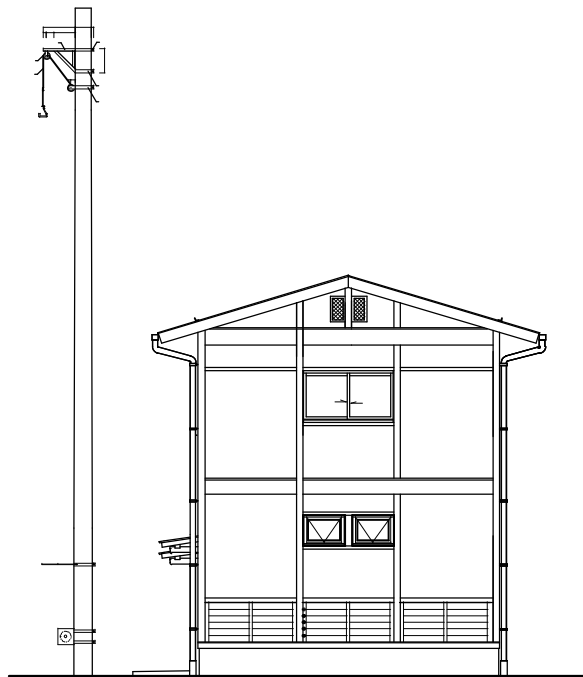
北立面図



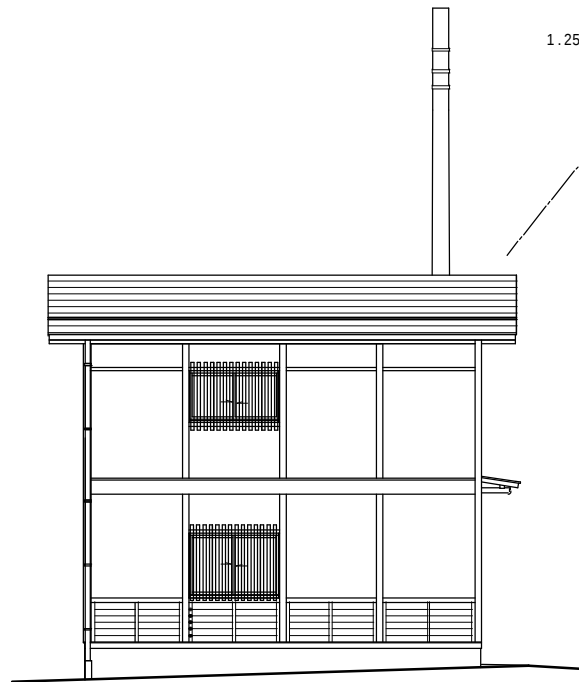
西立面図



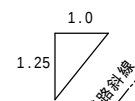
横断面図



南立面図

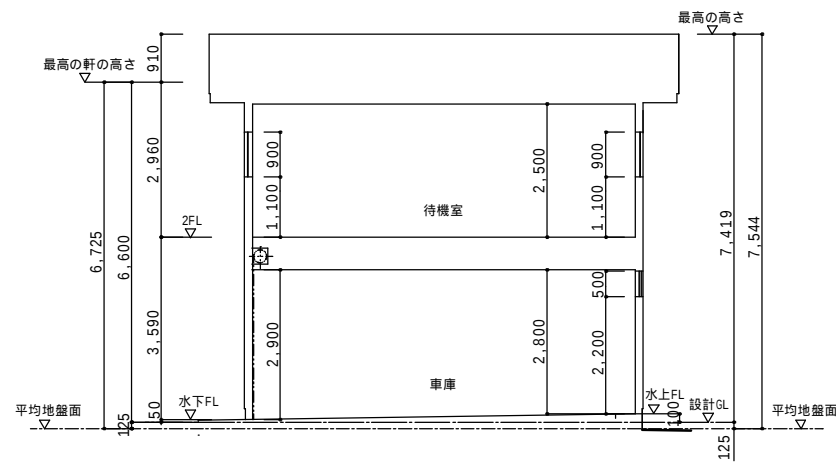


東立面図



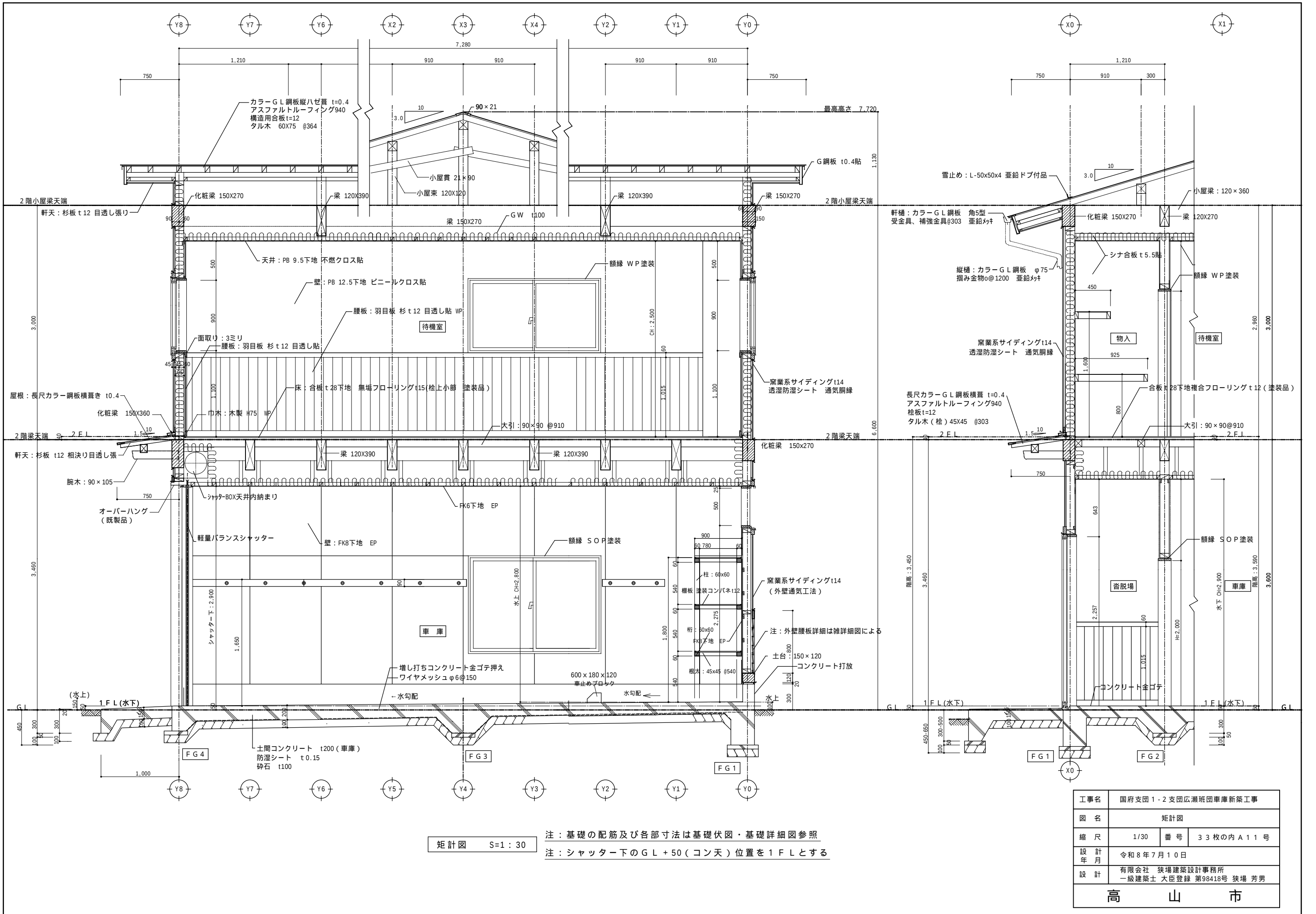
道路斜線

道路斜線 $(1,536+12,443+1,536) \times 1.25 = 19.39 > 7.544$ OK



縦断面図

工 事 名	国府支团1 - 2 広瀬班团車庫新築工事		
図 名	立面図・断面図		
縮 尺	1/100	番 号	3 3 枚の内 A 1 0 号
設 計 年月日	令和 8 年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狹場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狹場 芳男		
高 山 市			



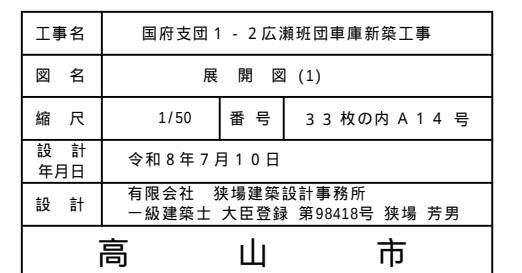
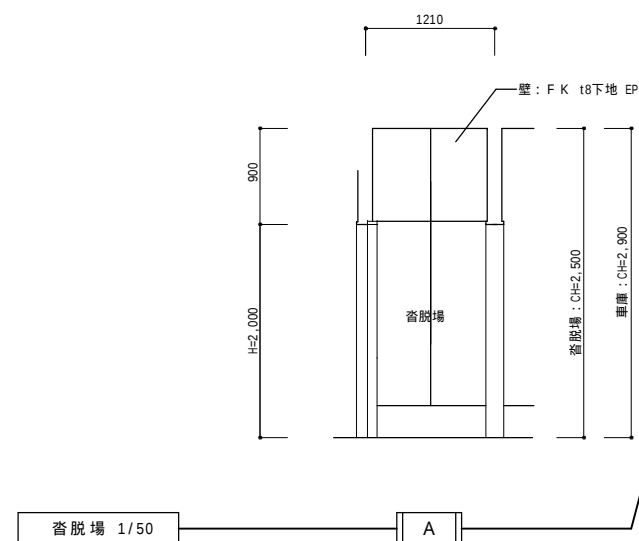


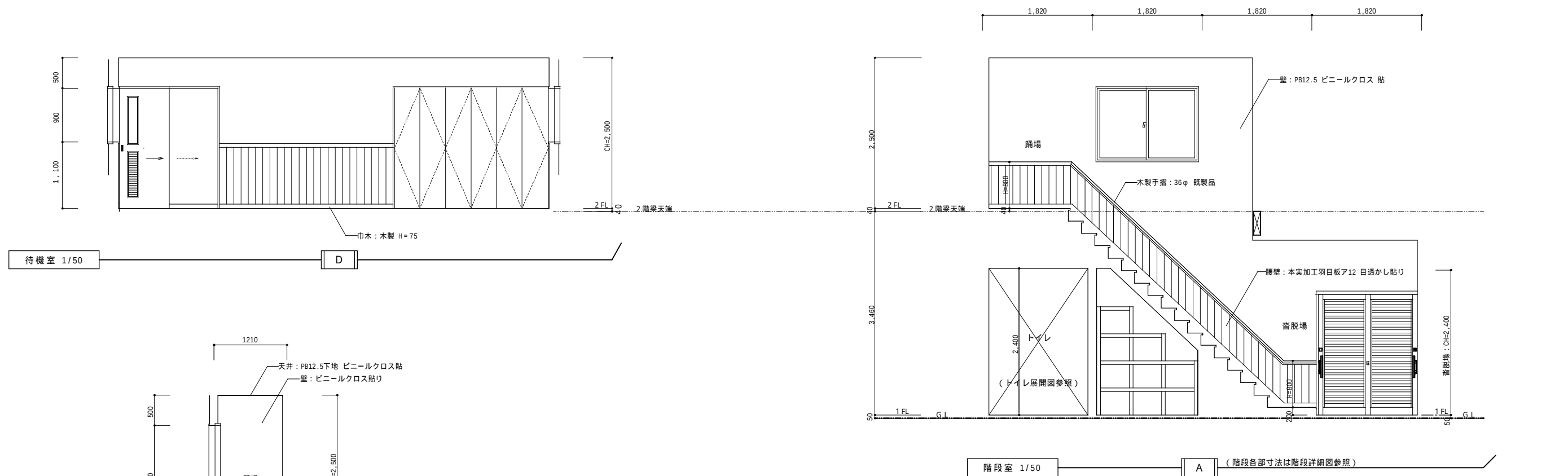
注：基礎の配筋及び各部寸法は基礎伏図・基礎詳細図参照



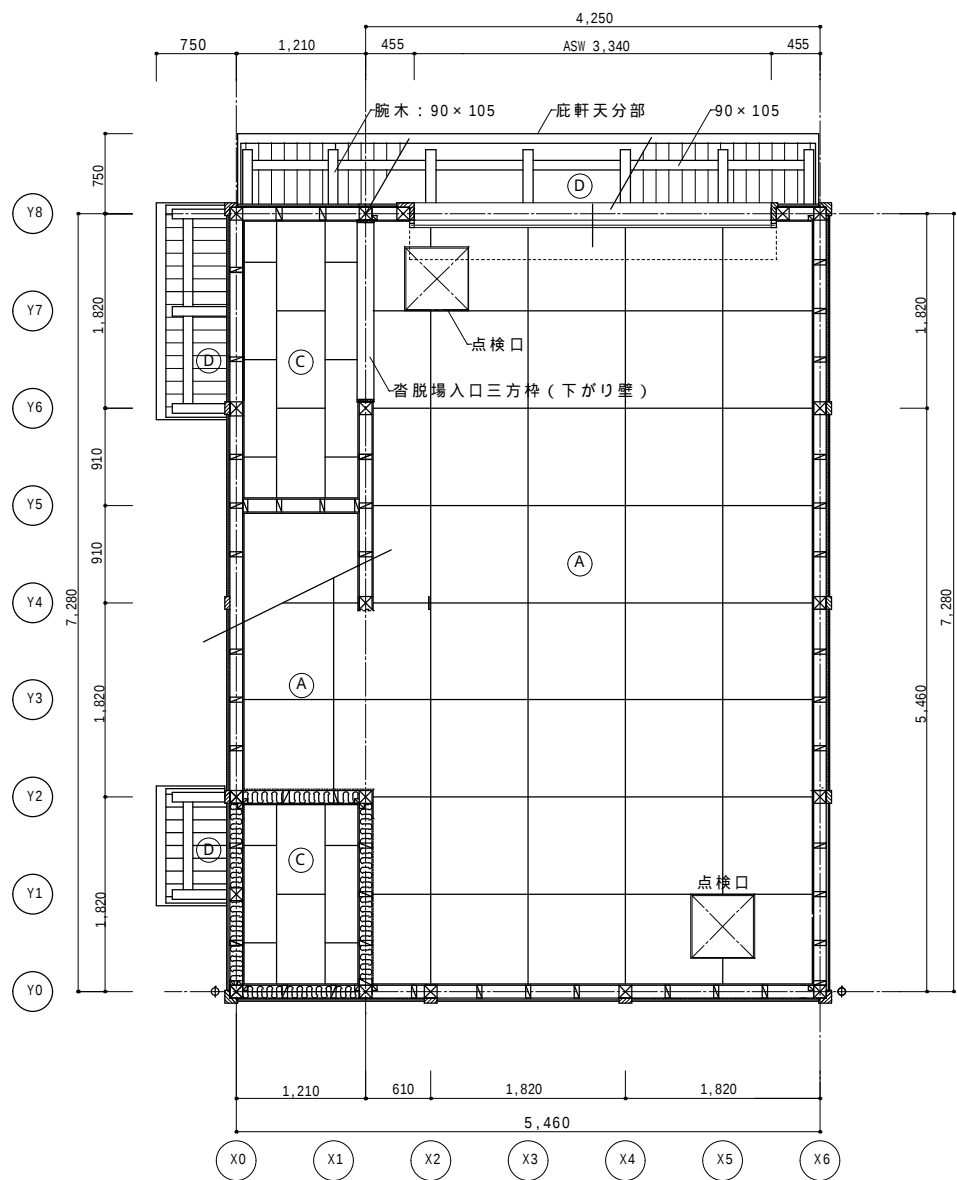
名 称	外部建具(AD-1)廻り詳細図 1/10	外部建具(AD-2)廻り詳細図 1/10	外部建具(AW-1,2)廻り詳細図 1/10	シャッター(SS-1)廻り詳細図 1/10	窓格子詳細図 1/10
図					
仕 様	額縁：桧材(上小節) 塗装：W P 塗	額縁：桧材(上小節) 塗装：W P 塗	額縁：桧材(上小節) 塗装：W P 塗	額縁：桧材(小節) WGP 縦枠 塗装：E P - G 塗	格子：桧材(小節) WGP 受材：桧材(小節) WGP 掛け金具：門金物
名 称	本屋根軒先・ケラバ詳細図 1/10	庇屋根棟部・壁取合詳細図 1/10	外壁腰板廻り詳細図 1/10	車庫ホース棚詳細図 1/30	車庫収納棚詳細図 1/30
図					
仕 様	屋根：艶消色ガルバリウム鋼板横葺き t0.4	雨押え：艶消色ガルバリウム鋼板横葺き t0.4×w100×h30	オーバーハング水切り：カラー鋼板製 t0.4×h23×w50 通気水切り：カラー鋼板製 t0.4×h30×w50	桁・支柱：杉材(特一等) 塗装：W P 塗 棚板：表面塗装合板 t12	桁・支柱：杉材(特一等) 塗装：W P 塗 棚板：表面塗装合板 t12
名 称	表示板詳細図 1/10	施設名表示板詳細図 1/20	トイレクトサイン詳細図 1/10	小屋裏給気口、排気口詳細図 1/5	壁掛けフック詳細図 1/5
図					
仕 様	印刷シート貼り(小口共) アルミ複合板 t5・平付型	木製サイン(桧板 t35) 表面クリア塗装・引掛金物・平付型	ステンレス製・ビクト：シルク印刷 壁付ベース・突出型	ステンレス防虫網 木枠 桧 40*150 WGP	ステンレス製・11箇所 幕板に木ビス固定する。

工 事 名	国府支団 1 - 2 広瀬班団車庫新築工事		
図 名	雑詳細図		
縮 尺	1/10.1/20.1/30	番 号	3 3 枚の内 A 1 3 号
設 計 年月日	令和 8 年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狭場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狭場 芳男		
高 山 市			

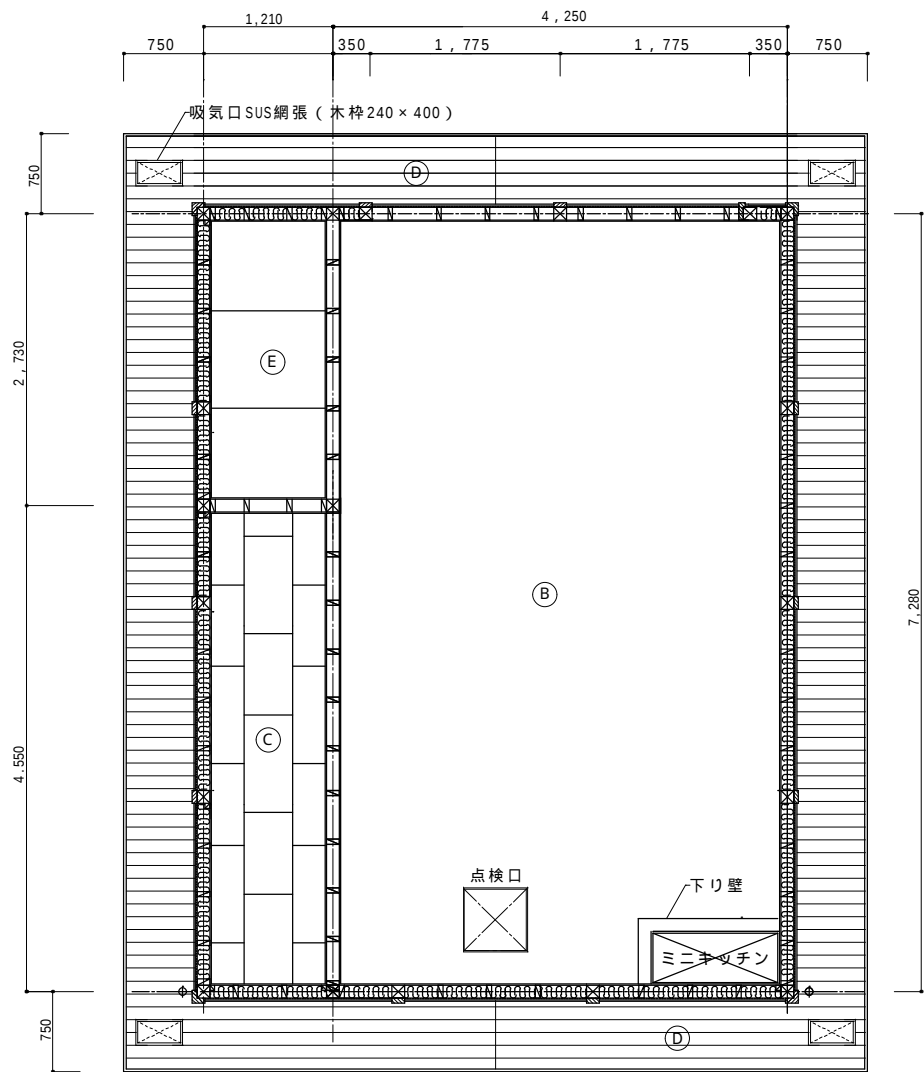




工 事 名	国府支团 1 - 2 広瀬班団車庫新築工事		
図 名	展 開 図 (2)		
縮 尺	1/50	番 号	3 3 枚の内 A 1 5 号
設 計 年月日	令和 8 年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狹場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狹場 芳男		
高 山 市			



1階天井伏図 S = 1 : 5 0

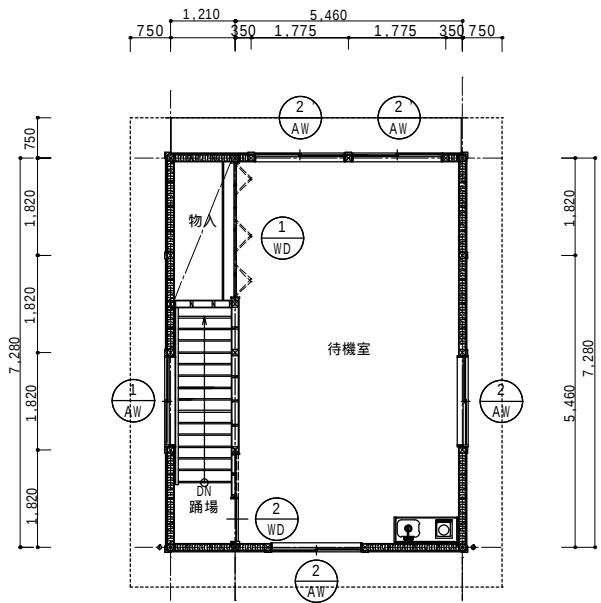


2階天井屋根伏図 S = 1 : 5 0

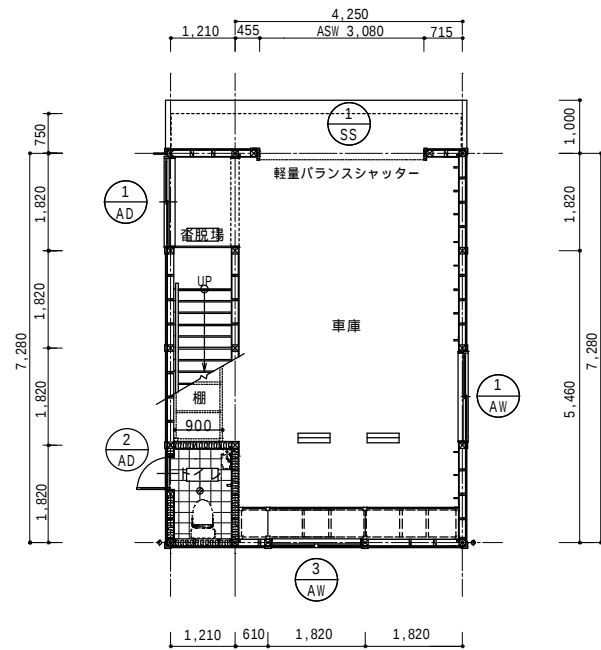
A	FK 厚6下地 + EP塗装
B	PB 厚9.5下地 + ビニールクロス
C	化粧PB厚9.5
D	杉板厚12 WGP (巾120程度)
E	しな合板厚5.5

点検口 : 600 x 600

工事名	国府支団1-2 広瀬班団車庫新築工事		
図 名	天 井 伏 図		
縮 尺	1/50	番 号	3 3 枚の内 A 1 6 号
設 計 月	令和8年7月10日		
設 計	有限会社 狭場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狭場 芳男		
高 山 市			



2階建具キープラン S = 1 : 5 0

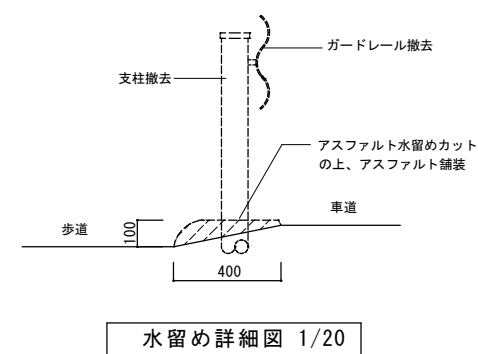
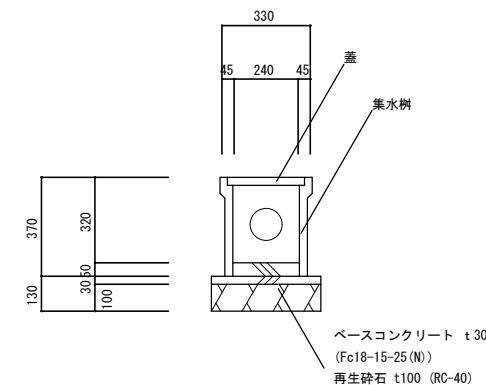
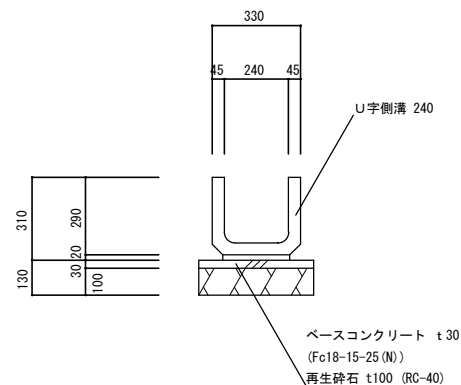
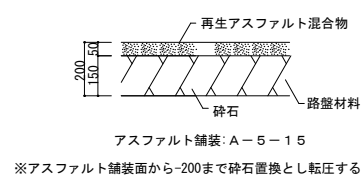
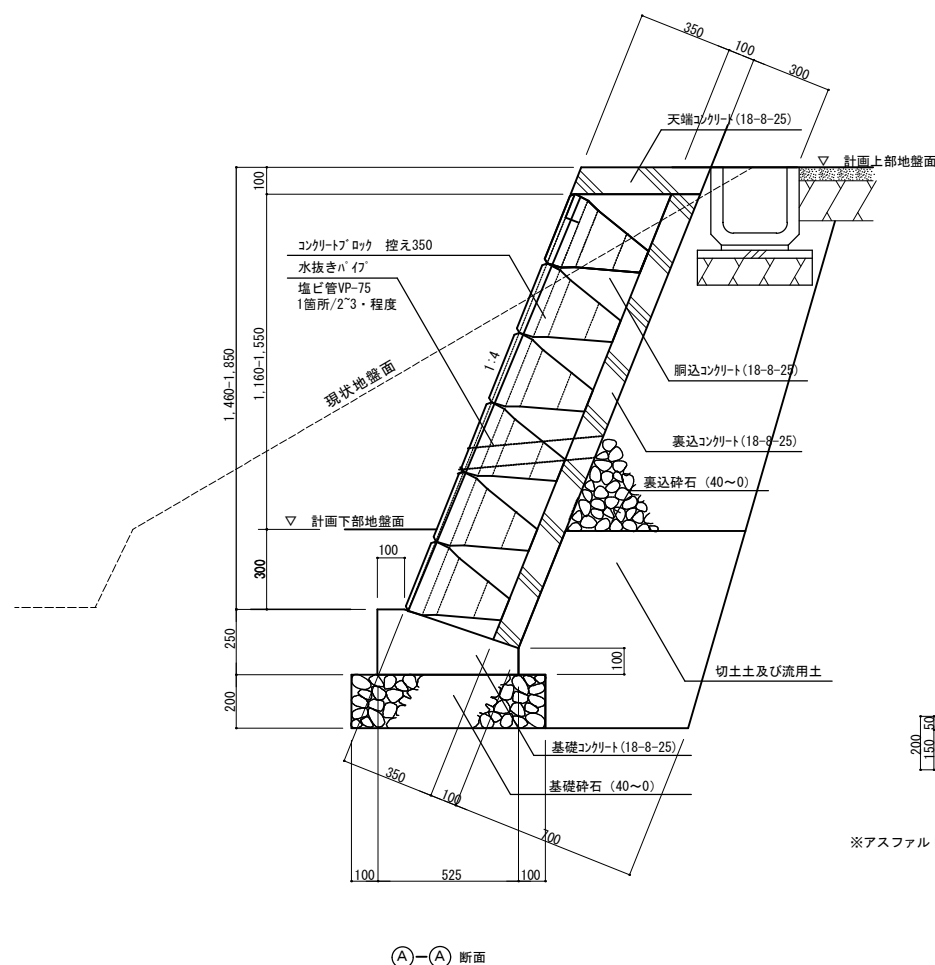
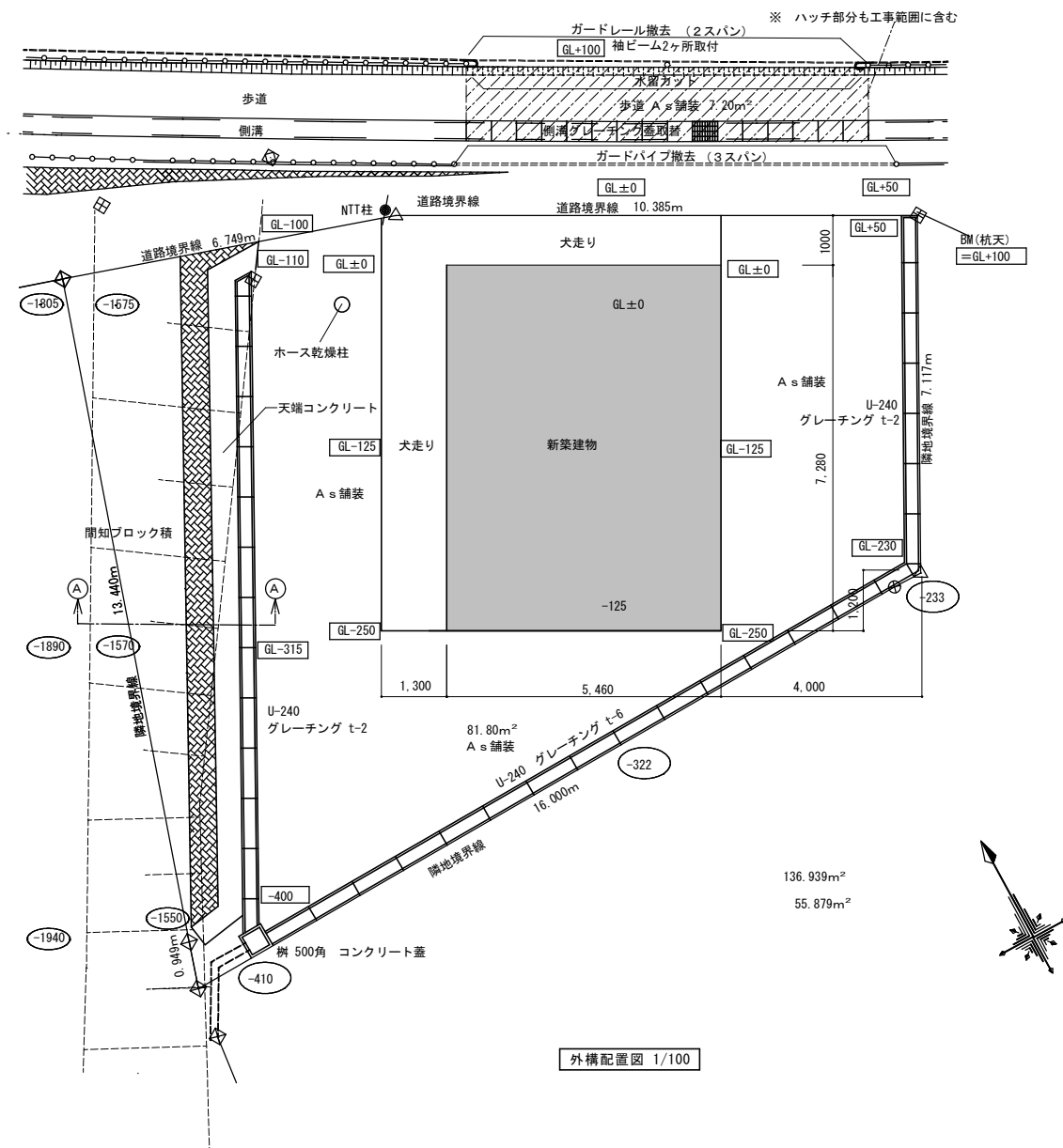
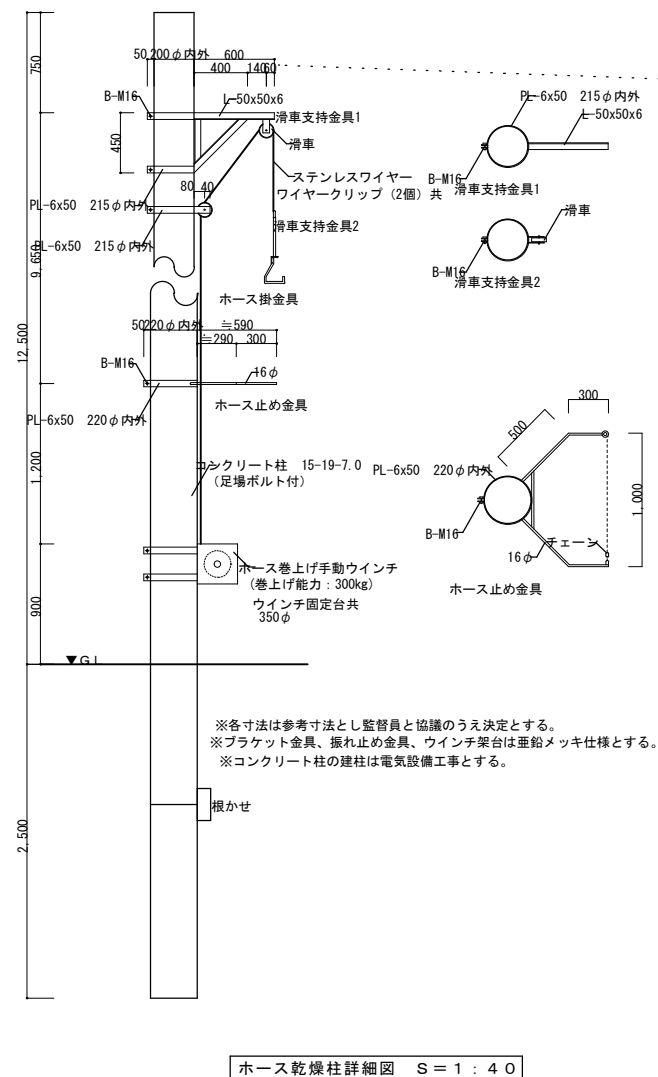


1階建具キープラン S = 1 : 5 0

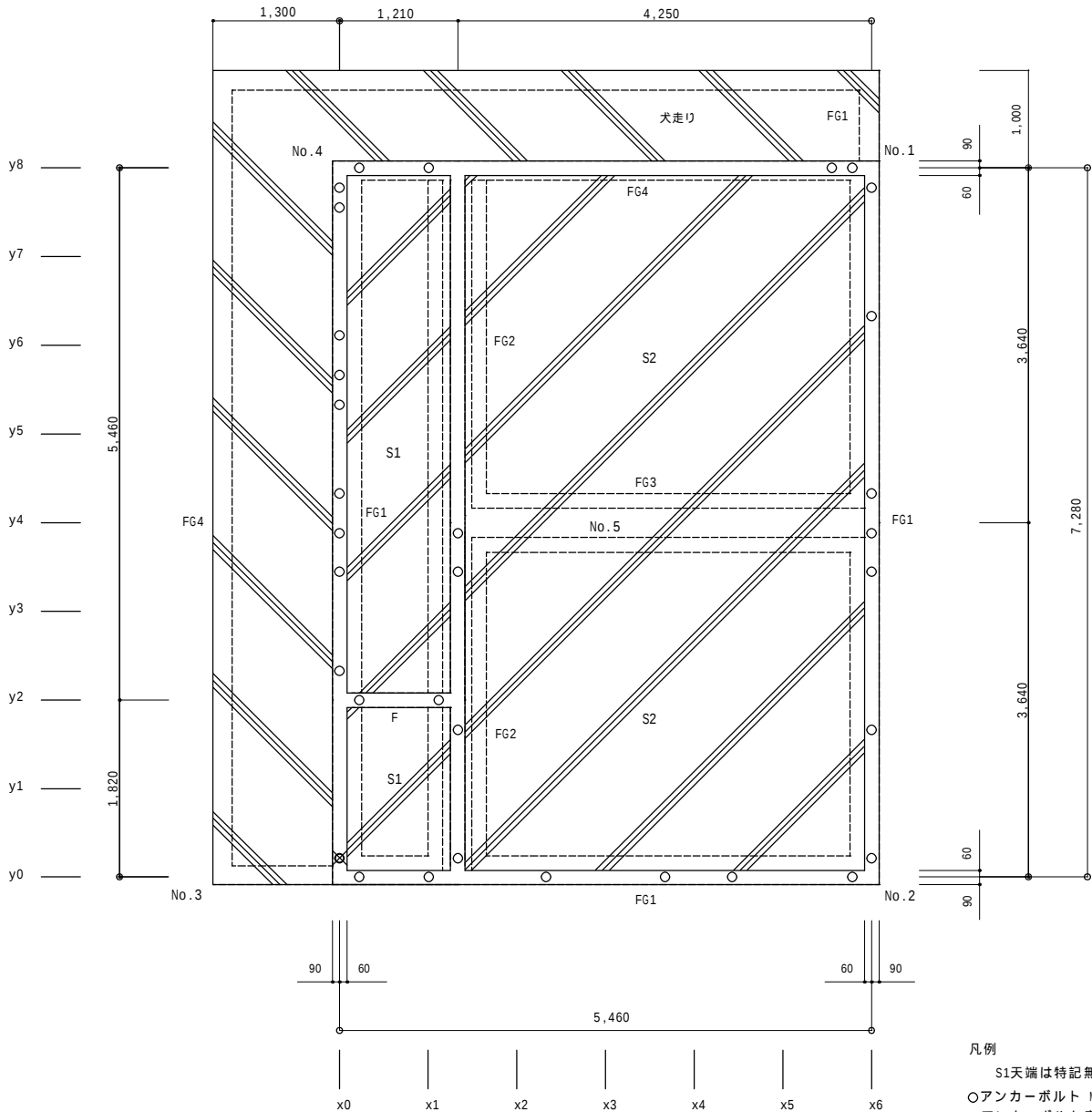
記 号		A W - 1		A W - 2		A W - 2 '		A W - 3			
姿 図											
室 名	数 量	車庫 / 2階階段室		2	待機室	3	待機室	2	車庫	1	
名 称	見 込	断熱引違い窓		70	断熱引違い窓	70	断熱引違い窓	70	排煙用内倒し窓	70	
材質・仕上	アルミ・カラー / アルミ+樹脂・カラー			アルミ+樹脂・カラー		アルミ+樹脂・カラー		アルミ・カラー			
ガラス	Low-E複層ガラス Low-E3+A+FL3			Low-E複層ガラス Low-E3+A+FL3		Low-E複層ガラス Low-E3+A+FL3		F4			
金 物	クレセント・網戸（クリアネット）			クレセント・網戸（クリアネット）		クレセント・網戸（クリアネット）		フック棒、チェーン式 、網戸（クリアネット）			
備 考	木造用半外付			木造用半外付		木造用半外付		木造用半外付			
記 号		A D - 1		A D - 2		W D - 1		W D - 2			
姿 図											
室 名	数 量	沓脱場		1	トイレ	1	待機室(物入)	1	2階踊場	1	
名 称	見 込	太格子付きアルミ引違い戸		70	腰断熱パネル付片開きドア	70	6枚スライド式折戸	90	木製片引戸	90	
材質・仕上	アルミ・カラー			アルミ・カラー		木製既製品		木製既製品			
ガラス	F 4			F 4				F4			
金 物	引棒（木製）・戸車・レール・シリンダー錠他付属品一式			レバーハンドル錠（シリンダー/サムターン） DC・丁番・下枠SUS		取手・吊レール・下レールSUS 他金物一式		引手・戸車・下レールSUS 他金物一式			
備 考	木造用半外付・土間納まり			木造用半外付・土間納まり		木造用半外付・土間納まり		木造用半外付・土間納まり			
記 号		S S - 1									
姿 図				室 名	数 量	車庫		1			
				名 称	見 込	手動式軽量バランスシャッター		—			
				材質・仕上	スチールカラー鋼板・スラット厚0.5						
				ガラス							
				金 物	ケース・座板・ガイドレール・フック棒						
備 考	天井内納まり・錠付き										

工 事 名	国府支団 1 - 2 広瀬班団車庫新築工事		
図 名	キープラン・建具表		
縮 尺	1/50	番 号	3 3 枚の内 A 1 7 号
設 計 年 月	令和8年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狭場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狭場 芳男		
高 山 市			

参考数量（ハッチ部分も工事範囲に含む）			
種類	仕様	数量	備考
アスファルト舗装	密粒度As	89.00 m ²	再生アスファルト混合物 t50・路盤再生砕石 t150 歩道部分既設As撤去、再舗装含む
U型側溝	U-24	36.00 m	
グレーチング	T-2 T-6	21.00 m 15.00 m	U字溝用 U字溝用
集水樹	500角	1ヶ所	排水パイプ敷設は機械設備工事とする
間口ブロック積	H1460-1850	24.00 m ²	切り土は埋め戻しに転用 不足分は、As舗装工事銲取り土流用
ガードレール撤去	2スパン	8.00 m	袖ビーム2ヶ所取付
ガードパイプ撤去	3スパン	9.00 m	歩道部手摺、支柱を撤去し穴埋めする
As水留めカット	H100程度	8.00 m	アスファルト水留め上部100mm程度 斜めカットし、アスファルト舗装する
ホース乾燥柱	φ250程度	1ヶ所	柱及び立柱工事は電気設備工事とする ホース掛け金具は金属工事とする
歩道側溝グレーチング蓋取替	412x500x95	1枚	鋼製グレーチング蓋 (T-25) 2種
※ 歩道部分、側溝部分も工事範囲に含む（乗入れ申請）			

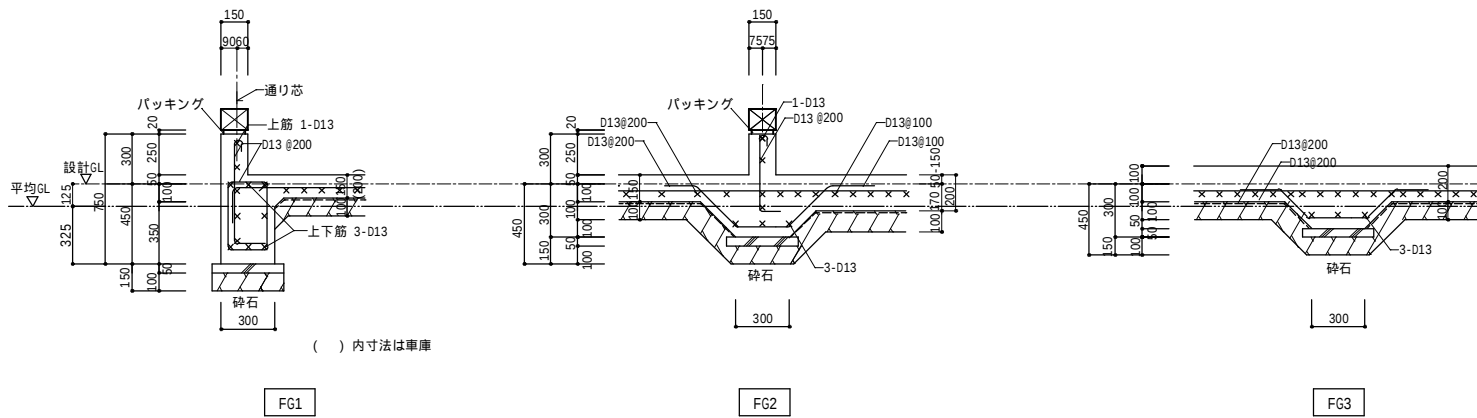


工事名	国府支团 1-2 広瀬班团車庫新築工事		
図 名	外構図		
縮 尺	1/100 $\cdot$ 1/20 1/40	番 号	33 枚の内 A 18 号
設 計 年 月 日	令和 8 年 7 月 10 日		
設 計	有限会社 狹場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狹場 芳男		
高 山 市			



基礎伏図 S=1/50

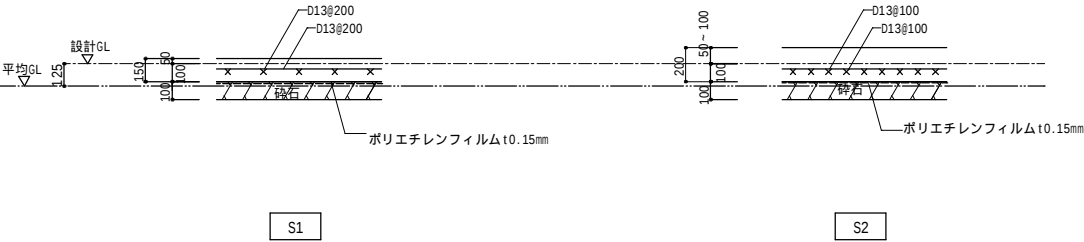
凡例
S1天端は特記無きはGL+50とする。
○アンカーボルト M12(L=400)
アンカーボルト座金仕様 無印：丸座金 厚さ6.0mm 径68mm



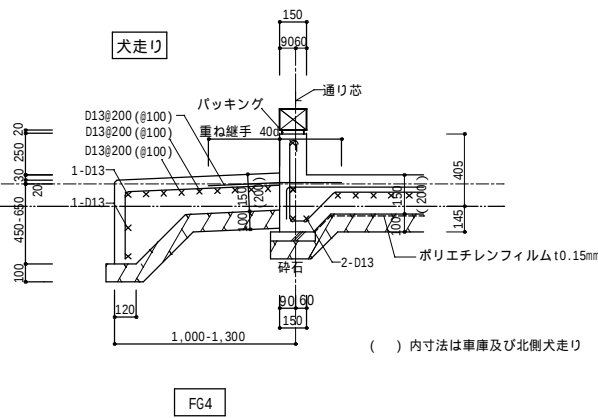
基礎詳細図 S=1/30

特記事項		設計基準強度及びスラブ	
コンクリートの材料（令第72条）		基礎	Fc=24N/mm ² sl=18cm
「公共建築工事標準仕様書」第6章3節による。		犬走り	Fc=24N/mm ² sl=15cm
セメント	ポルトランドセメント	捨て	Fc=18N/mm ² sl=15cm
粗骨材	砂利・砕石、最大径25mm	コンクリートの塩化物に関しては、カンタブによる試験とする。	
細骨材	砂・砕砂	コンクリートの養生（令第75条）	
混和剤	A E 減水剤・高性能A E 減水剤	「公共建築工事標準仕様書」第6章7節による。	
塩化物規制	0.3kg/m ³ 以下	型枠及び支柱の除去（令第76条）	
鉄筋の継手及び定着（令第73条）		「公共建築工事標準仕様書」第6章9節による。	
「公共建築工事標準仕様書」第5章3節による。		存置期間	
柱に取り付け梁の主筋の柱への定着長さは主筋径の40倍とする。		鉄筋のかぶり厚さ（令第79条）	
コンクリートの強度（令第74条）		「公共建築工事標準仕様書」第5章3節による。	
「公共建築工事標準仕様書」第6章2節、4節、5節、10節による。		上記以外については「公共建築工事標準仕様書」による。	
コンクリートの種類	レディーミクストコンクリート	使用鉄筋	SD295A(D16以下) SD345(D19以上)
水セメント比	65%以下	地耐力	35kN/m ² (根切り底)
		砕石転圧	砕石は転圧を十分に施すること。

スクリーウエイト貫入試験 結果表					
測定点	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5
寒山N値	17.0N	60.7N	47.3N	13.0N	41.7N

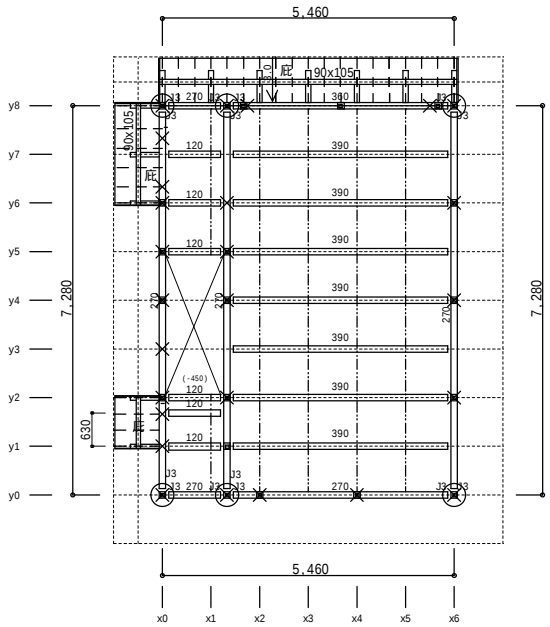


スラブ詳細図 S=1/30



工 事 名	国府支団 1 - 2 広瀬班団車庫新築工事		
図 名	基礎伏図・基礎詳細図		
縮 尺	1/50・1/30	番 号	3 3 枚の内 S 1 号
設 計 年月日	令和 8 年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狭場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狭場 芳男		
高 山 市			

構造材は全て手刻みとする

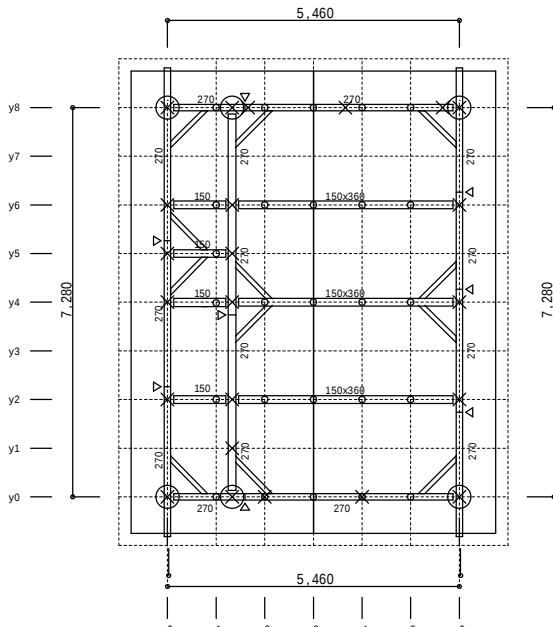


2 階床伏図 S = 1 / 100

記号と仕様の対応		
分類	記号	仕様
横架材 接合部	J3	(通し柱)大入れぼぞ差し+羽子板ボルト
	J1	大入れ蟻掛け+羽子板ボルト

接合部記号表記の無い仕口の仕様はJ1

構造材は全て手刻みとする



小屋伏図 S = 1 / 100

記号と仕様の対応		
分類	記号	仕様
横架材 接合部	T1	腰掛け蟻+短ざく金物
	J1	大入れ蟻掛け+羽子板ボルト

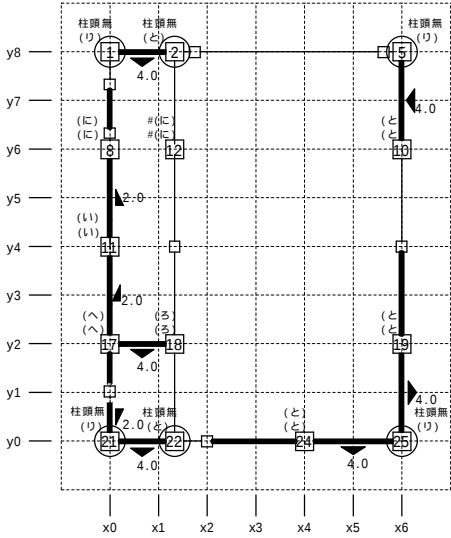
接合部記号表記の無い仕口の仕様はJ1、継手の仕様はT1

凡例

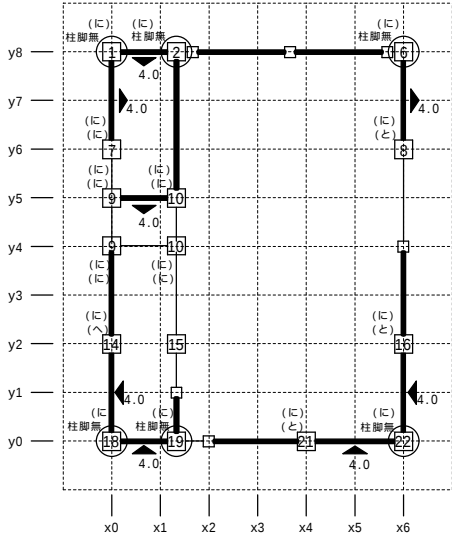
筋交：杉 無等級 45x90	管柱：桧 無等級 120x120	アンカーボルト：M12(フック付き) L=450 定着長=240	庇垂木：桧 上小節 45x45 @303
土台：桧 無等級 120x120	下階柱	野地板：構造用合板 t12 N50 @150	
梁：杉 無等級 120x270	通し柱(1~2階)：桧 無等級 120x120	大引：杉 無等級 90x45 @910	

凡例

梁・桁(寸法 寸法は幅120のものについては梁せいのみ表示)	特記外の梁は120×150とする
甲乙梁	継手
小屋束	管柱
	下階柱
	通し柱(1~2階)



1階



2階

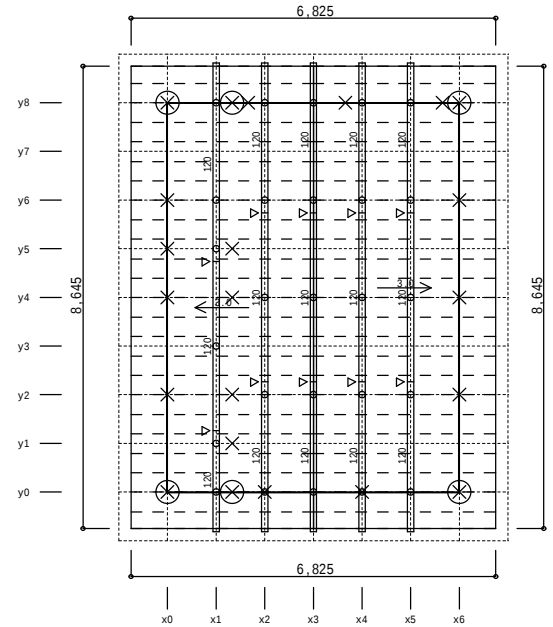
柱頭柱脚金物配置図 S = 1 / 100

印の金物は2階柱脚を1階柱頭に合わせたことを示す。(1つの金物で上下階の柱を接合するため)
#印の金物は1階柱を2階柱に合わせたことを示す。(2階柱の引抜力を土台・基礎に伝達するため)

凡例

<耐力壁>		<金物>		凡例	
X+方向壁倍率	X-方向壁倍率	柱頭金物	柱脚金物	一般壁	開口部
				耐力壁	検討柱
				面材耐力壁	検討外柱
				2.0 壁倍率	検討外柱は(い)の金物を使用する。
				準耐力壁 (壁倍率1.5倍超)	通し柱
				(い) カガイ (ろ) CP-L (は) VP (に) SB-F2 (ほ) SB-F (へ) HD-B10 (と) HD-B15 (ち) HD-B20 (り) HD-B25 (ぬ) HD-B15X2	
				(-) N>5.6	

構造材は全て手刻みとする



母屋伏図 S = 1 / 100

記号と仕様の対応

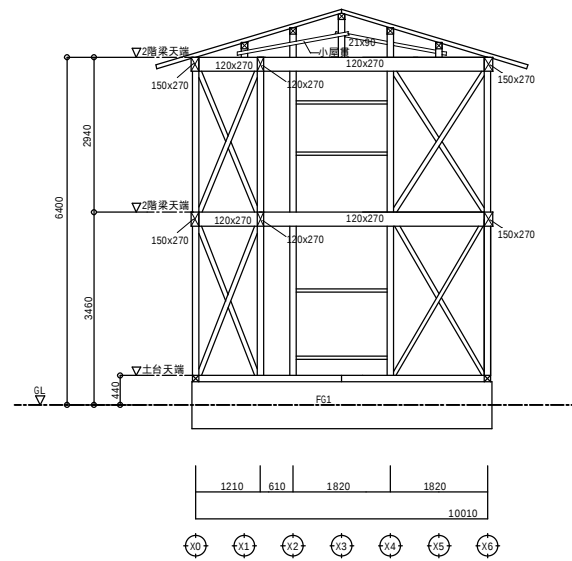
分類	記号	仕様
横架材 接合部	T1	腰掛け蟻+短ざく金物

接合部記号表記の無い継手の仕様はT1

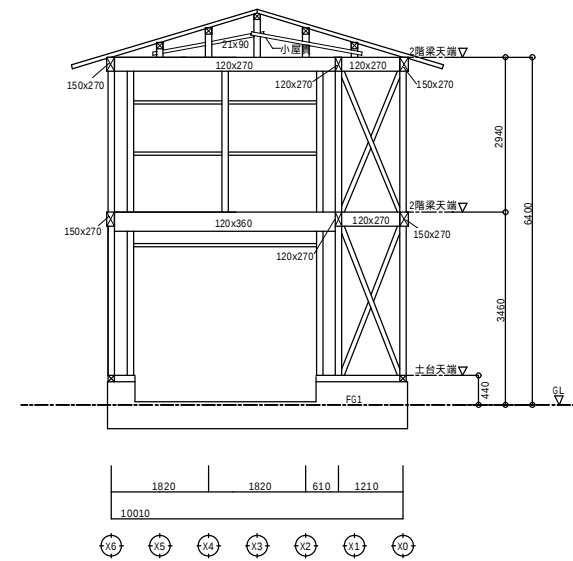
凡例

150 棟木/母屋(寸法 寸法は幅120のものについては梁せいのみ表示)	棟木/母屋：杉 無等級 120x120
継手	垂木：杉 無等級 60x75
小屋束	野地板：構造用合板 t12 N50 @150
下階柱	
通し柱(1~2階)	

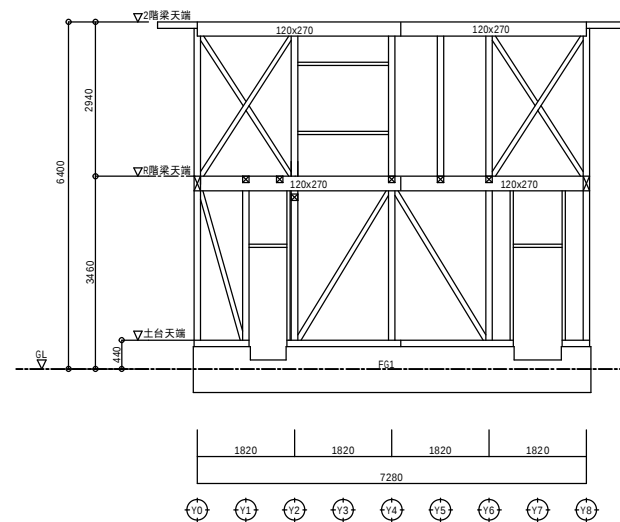
工 事 名	国府支団 1 - 2 広瀬班団車庫建設工事		
図 名	構造伏図		
縮 尺	1/100	番 号	2 6 枚の内 S 2 号
設 計 年月日	令和 8 年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狹場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狹場 芳男		
高 山 市			



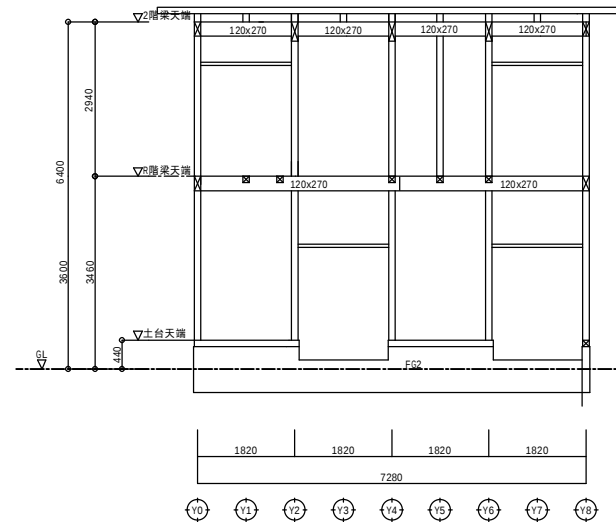
Y0通り軸組図 1/100



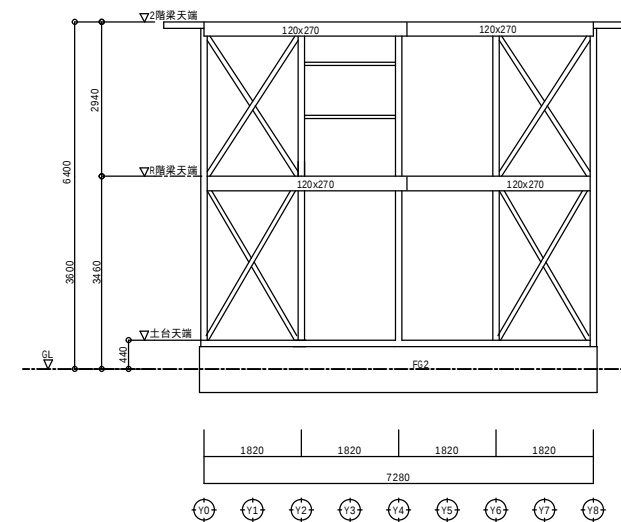
Y8通り軸組図 1/100



X0通り軸組図 1/100



X1'通り軸組図 1/100



X11通り軸組図 1/100

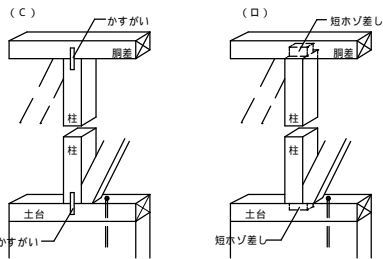
構造材は全て手刻みとする

工事名	国府支団 1 - 2 広瀬班団車庫建設工事		
図 名	軸組図		
縮 尺	1/100	番 号	2 6 枚の内 S 3 号
設 計 年月日	令和 8 年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狹場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狹場 芳男		
高 山 市			

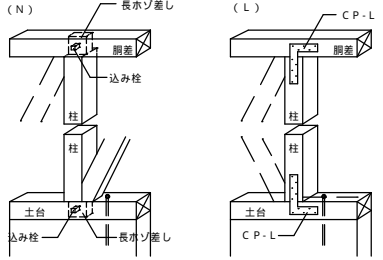
軸組端部の柱と主要な横架材との仕口

金物は全て「Zマーク金物」又は同等の認定金物とする。

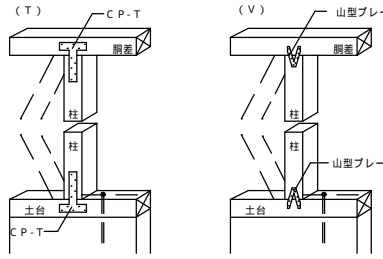
(い) 短ばそ差し、かすがい打ち又はこれらと同等以上の接合方法としたもの



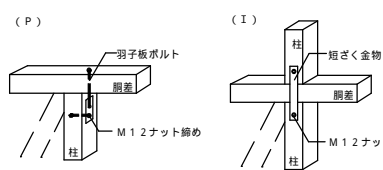
(ろ) 長ばそ差し込み栓打ち若しくは厚さ2.3mmのL字型の鋼板添え板を、柱及び横架材に対してそれぞれ長さ6.5cmの太め鉄丸くぎを5本平打ちしたもの又はこれらと同等以上の接合方法としたもの



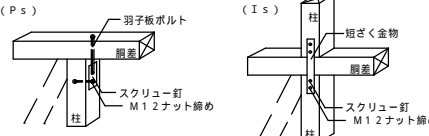
(は) 厚さ2.3mmのT字型の鋼板添え板を用い、柱及び横架材にそれぞれ長さ6.5cmの太め鉄丸くぎを5本平打ちしたもの若しくは厚さ2.3mmのV字型の鋼板添え板を用い、柱及び横架材にそれぞれ長さ9cmの太め鉄丸くぎを4本平打ちしたもの又はこれらと同等以上の接合方法としたもの



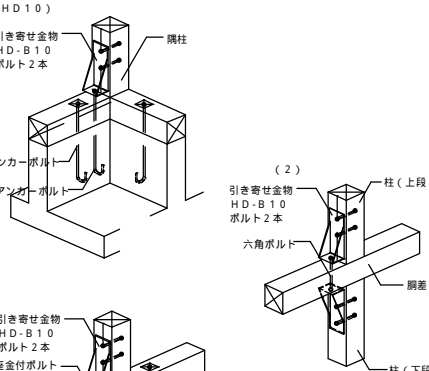
(に) 厚さ3.2mmの鋼板添え板に径12mmのボルトを溶接した金物を用い、柱に対して径12mmのボルト締め、横架材に対して厚さ4.5mm、40mm角の角金を介してナット締めをしたもの若しくは厚さ3.2mmの鋼板添え板を用い、上下階の連続する柱に対してそれぞれ径12mmのボルト締めとしたもの又はこれらと同等以上の接合方法としたもの



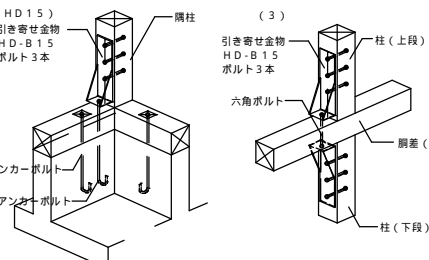
(ほ) 厚さ3.2mmの鋼板添え板に径12mmのボルトを溶接した金物を用い、柱に対して径12mmのボルト締め及び長さ50mm、径4.5mmのスクリーナ打ち、横架材に対して厚さ4.5mm、40mm角の角金を介してナット締めしたもの又は厚さ3.2mmの鋼板添え板を用い、上下階の連続する柱に対してそれぞれ径12mmのボルト締め及び長さ50mm、径4.5mmのスクリーナ打ちとしたもの又はこれらと同等以上の接合方法としたもの



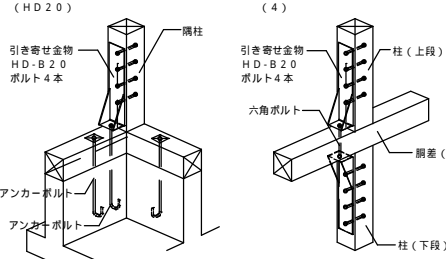
(へ) 厚さ3.2mmの鋼板添え板を用い、柱に対して径12mmのボルト2本、横架材、布基礎若しくは上下階の連続する柱に対して当該鋼板添え板に止め付けた径16mmのボルトを介して緊結したもの又はこれらと同等以上の接合方法としたもの



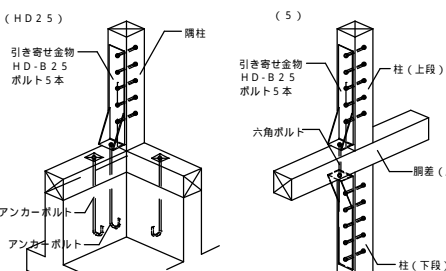
(と) 厚さ3.2mmの鋼板添え板を用い、柱に対して径12mmのボルト3本、横架材(土台を除く)、布基礎若しくは上下階の連続する柱に対して当該鋼板添え板に止め付けた径16mmのボルトを介して緊結したもの又はこれと同等以上の接合方法としたもの



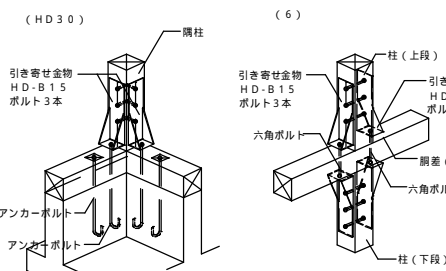
(ち) 厚さ3.2mmの鋼板添え板を用い、柱に対して径12mmのボルト4本、横架材(土台を除く)、布基礎若しくは上下階の連続する柱に対して当該鋼板添え板に止め付けた径16mmのボルトを介して緊結したもの又はこれと同等以上の接合方法としたもの



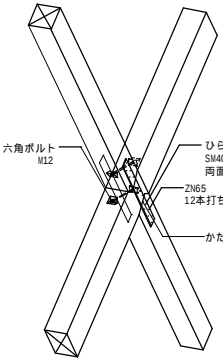
(り) 厚さ3.2mmの鋼板添え板を用い、柱に対して径12mmのボルト5本、横架材(土台を除く)、布基礎若しくは上下階の連続する柱に対して当該鋼板添え板に止め付けた径16mmのボルトを介して緊結したもの又はこれと同等以上の接合方法としたもの



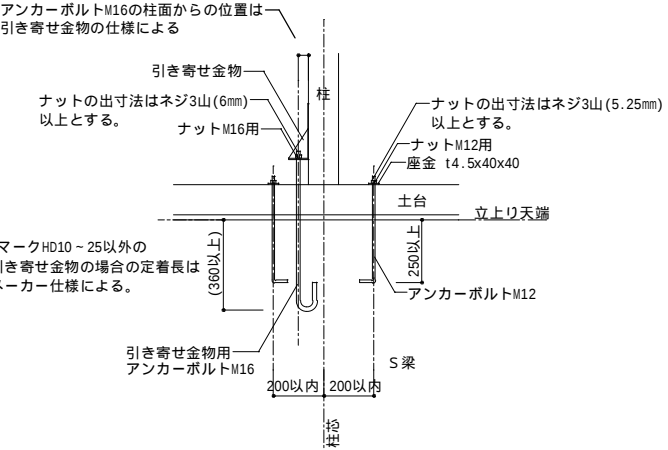
(ぬ) (と)に掛ける仕口を2組用いたもの



筋かい1断面30x90mm、45x90mmの納まり



アンカーボルト配置要領



ZマークHD10～25以外の引き寄せ金物の場合の定着長はメーカー仕様による。

筋かい1断面と軸組との止め付け部

筋かいの端部における仕口については、次に掲げる筋かいの種類に応じ、それぞれイからホまでに定める接合法又はこれらと同等以上の引張耐力を有する接合法によらなければならない。

- イ 径9mm以上の鉄筋

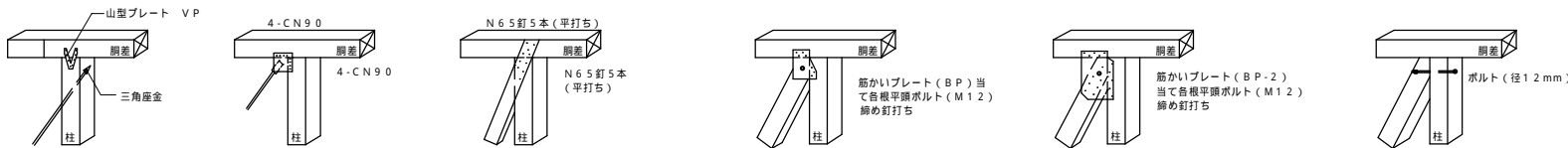
柱又は横架材を貫通した鉄筋を三角座金を介してナット締めとしたもの又は当該鉄筋に止め付けた鋼板添え板に柱及び横架材に対して長さ9cmの太め鉄丸くぎ(日本工業規格A5508(くぎ)・1992のうち太め鉄丸くぎに適合するもの又はこれと同等以上の引張耐力を有するものをいう。以下同じ。)を8本打ち付けたもの
- ロ 厚さ1.5cm以上で幅9cm以上の木材

柱及び横架材を欠き込み、柱及び横架材に対してそれぞれ長さ6.5cmの鉄丸くぎ(日本工業規格A5508(くぎ)・1992のうち太め鉄丸くぎに適合するもの又はこれと同等以上の引張耐力を有するものをいう。以下同じ。)を5本平打ちしたもの
- ハ 厚さ3cm以上で幅9cm以上の木材

厚さ1.6cmの鋼板添え板を、筋かいに対して径12mmのボルト(日本工業規格B1180(六角ボルト)・1994のうち海湾区分4.6に適合するもの又はこれと同等以上の引張耐力を有するものをいう。以下同じ。)締め及び長さ6.5cmの太め鉄丸くぎを3本平打ち、柱に対して長さ6.5cmの太め鉄丸くぎを3本平打ち、横架材に対して長さ6.5cmの太め鉄丸くぎを4本平打ちしたもの
- ニ 厚さ4.5cm以上で幅9cm以上の木材

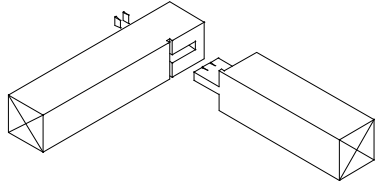
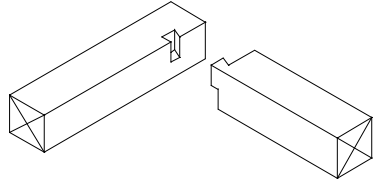
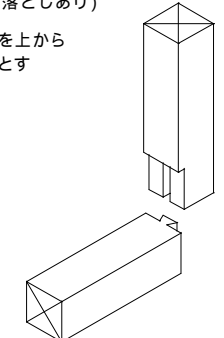
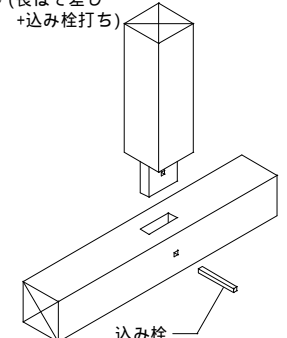
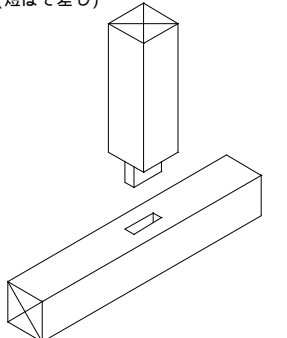
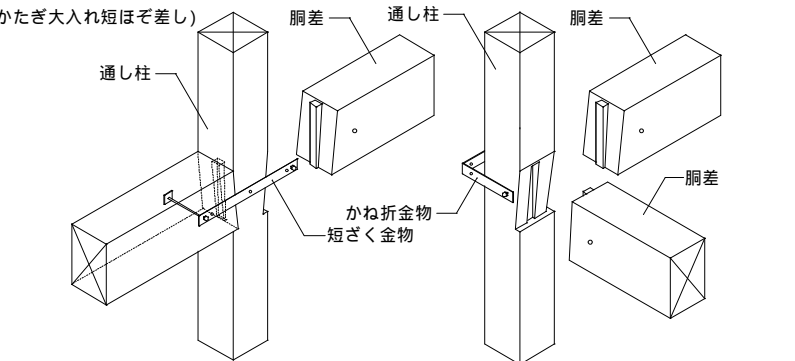
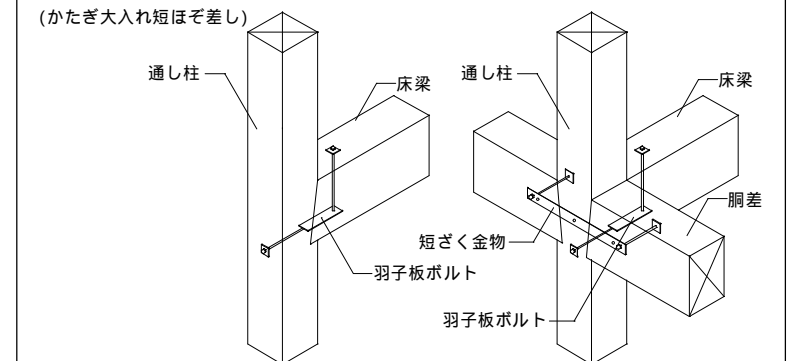
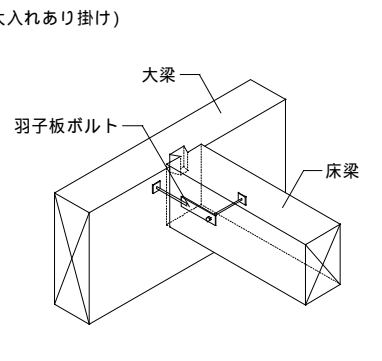
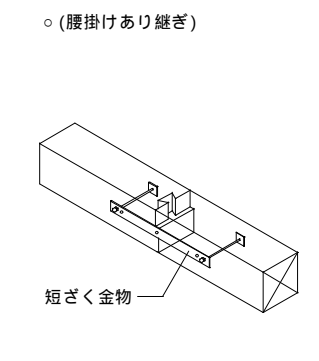
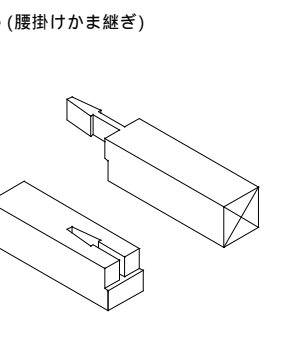
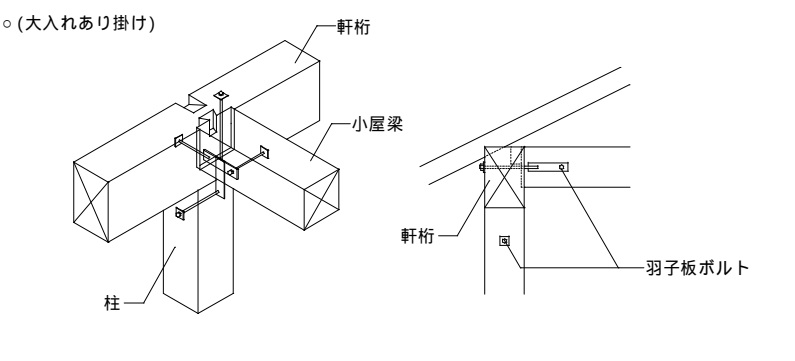
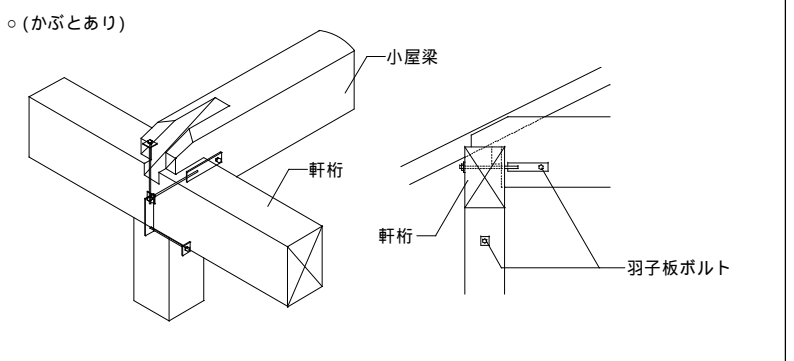
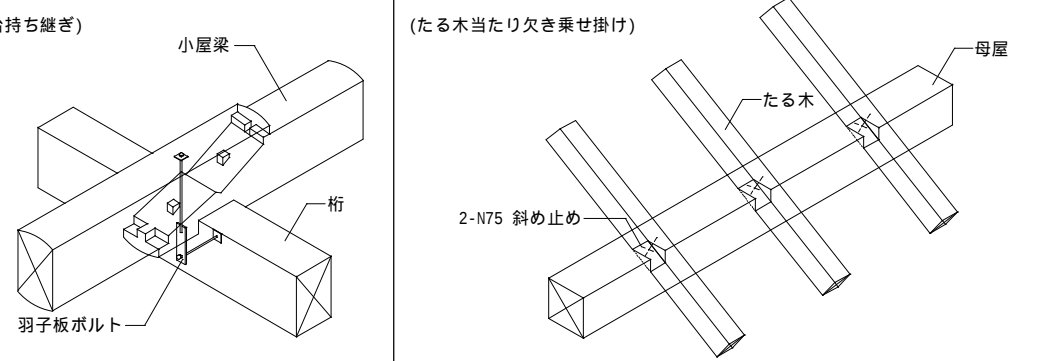
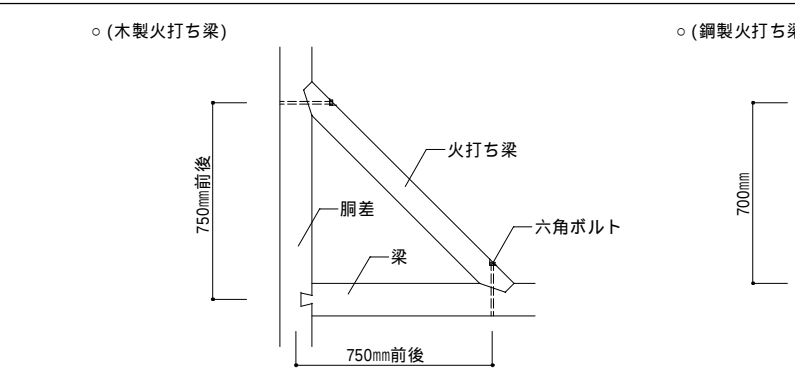
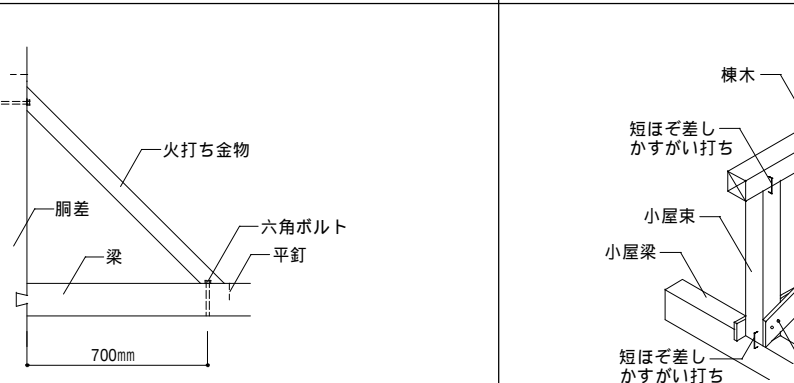
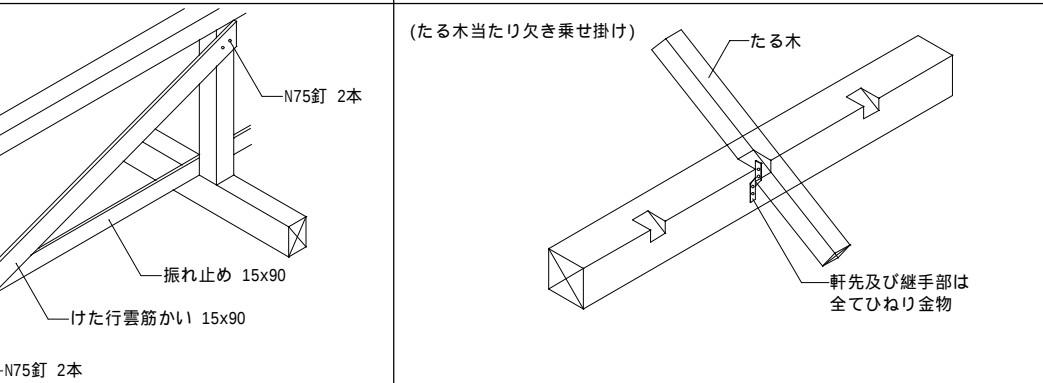
厚さ2.3cm以上の鋼板添え板を、筋かいに対して径12mmのボルト締め及び長さ50mm、径4.5mmのスクリーナ(くぎ)7本の平打ち、柱及び横架材に対してそれぞれ長さ50mm、径4.5mmのスクリーナ(くぎ)5本の平打ちしたもの
- ホ 厚さ9cm以上で幅9cm以上の木材

柱又は横架材に径12mmのボルトを用いた1面せん段接合としたもの



工 事 名	国府支団 1 - 2 支団広瀬班団車庫新築工事		
図 名	木造接手基準図		
縮 尺	－	番 号	3 3 枚の内 S 4 号
設 計 年	令和 7 年 8 月 2 9 日		
設 計	有限会社 狭場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狭場 芳男		
高 山 市			

継手及び仕口図

○ 土台の隅の仕口		○ 土台の仕口		○ 柱と土台の仕口	
○ (大入れ小根ほぞ差し 割りくさび締め)		○ (片あり掛け)		○ (落としあり) 柱を上から 落とす	
					
				○ (扇ほぞ差し)	
				○ (長ほぞ差し + 込み栓打ち)	
					
				○ (短ほぞ差し)	
					
○ 通し柱と胴差の仕口		○ 通し柱と床梁の取り合い		○ はりの仕口	
○ (かたぎ大入れ短ほぞ差し)		○ (かたぎ大入れ短ほぞ差し)		○ (大入れあり掛け)	
					
○ (腰掛けあり継ぎ)		○ (腰掛けかま継ぎ)			
					
○ 小屋梁と軒桁との仕口及び取り合い		○ 小屋梁の継手		○ たる木と母屋の仕口	
○ (大入れあり掛け)		○ (かぶとあり)		○ (たる木当たり欠き乗せ掛け)	
					
○ 火打ち梁の取り合い		○ けた行雲筋かい・振れ止め		○ たる木と横架材の仕口	
○ (木製火打ち梁)		○ (鋼製火打ち梁)		○ (たる木当たり欠き乗せ掛け)	
					

工事名	国府支団 1 - 2 支団広瀬班団車庫新築工事		
図 名	木造接手及び仕口基準図		
縮 尺	—	番 号	3 3 枚の内 S 5 号
設 計 年 月	令和 7 年 8 月 2 9 日		
設 計	有限会社 狭場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狭場 芳男		
高 山 市			

電 気 設 備 特 記 仕 様 書

一般事項

1. 工事範囲

工事名

2. 工事概要

工事場所

3. 工事範囲

4. 別途工事

仕様書の適用範囲

1. 特記仕様及び図面に記載なき事項は、すべて下記仕様による。

2. 以下に記した特記事項中に2種類以上ある場合は

3. この特記仕様書にいう係員とは、設計士又はそれを代行する者とする。

4. 各工事の材料については、指定メーカー又は係員の承諾したものとする。

5. その他建築工事に係る事項については、公共建築工事標準仕様書「建築工事編」に準ずること。

電灯コンセント設備	
電気方式	単相3線式（200V・100V）・直流100V
配線方式	ケーブル配線（配管（金属管・合成樹脂管・合成樹脂可とう管）・その他（ ））
配線器具	コスモシリーズ（ワイド21型（ぼたる式）・フルカラー
プレート	樹脂製（新金属製・ステンレス製
フロアプレート	アルミ製・合金製
フロアコンセント	ハイテンション・上下動式・起倒式・インナー式
分電盤の予備配管	予備回路4回路以下（25）×2、5回路以上（25）×4
非常照明の電源	電池内蔵型・電池別置型
照明器具	官電協仕様（メーカー仕様
その他	配線方式 ケーブル配線（壁内は合成樹脂可とう管等にて保護とする。） 天井内ケーブルはケーブル支持材等にて固定とする。 ケーブル貫通部分は電線管にて保護すること。

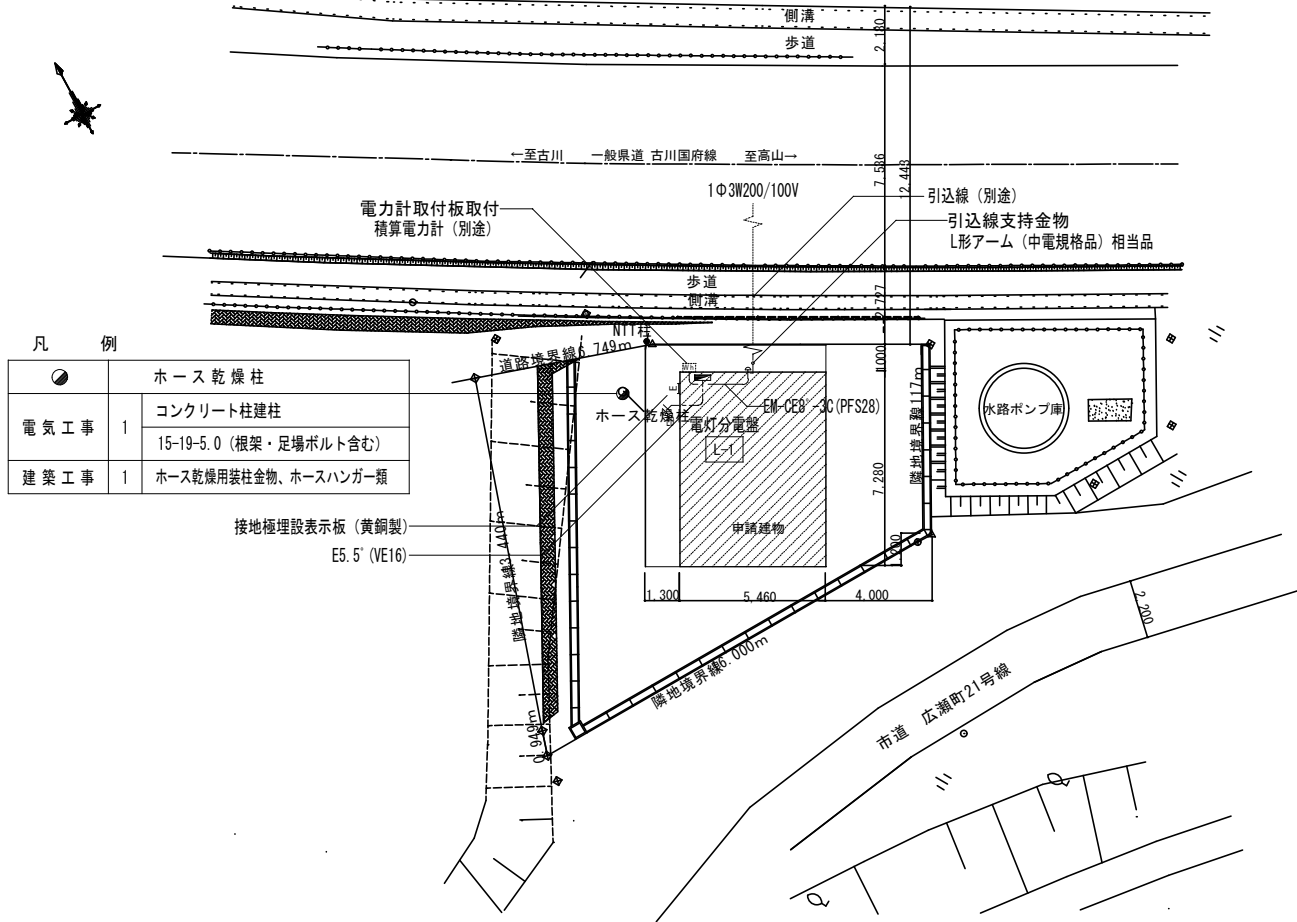
電灯分電盤単線結線図



機 器 表

	(A 40)	LED富士型器具 Hf32Wx2高出力型 (L S S 9 - 4 - 6 5)
	(A 20)	LED富士型器具 Hf16Wx2高出力型 (L S S 9 - 2 - 3 0)
	(B)	LED下面開放器具 Hf32Wx2高出力型 (L R S 3 - 4 - 6 5)
	(C)	LEDシーリングライト XLGB3050CE1 相当品 (パナソニック)
	(D)	LEDブラケット NNN12621B 相当品 (パナソニック)
	(E)	LED小型投光器 NYS15140LE9 相当品 (パナソニック)
	(F)	LED小型投光器 NYS15040KLE7 相当品 (パナソニック)
	(G)	LED赤色灯 NNF20298Z 相当品 (パナソニック)
	(H)	LED棚下灯 LGB85032LE1 相当品 (パナソニック)
	L - 1	主幹ELB3P40A(中欠) MCB2P20Ax10+SP x 2
		積算電力計(別途)
		ダクト換気扇(別途) 納入・取付：機械設備工事
		換気扇(別途) 納入・取付：機械設備工事

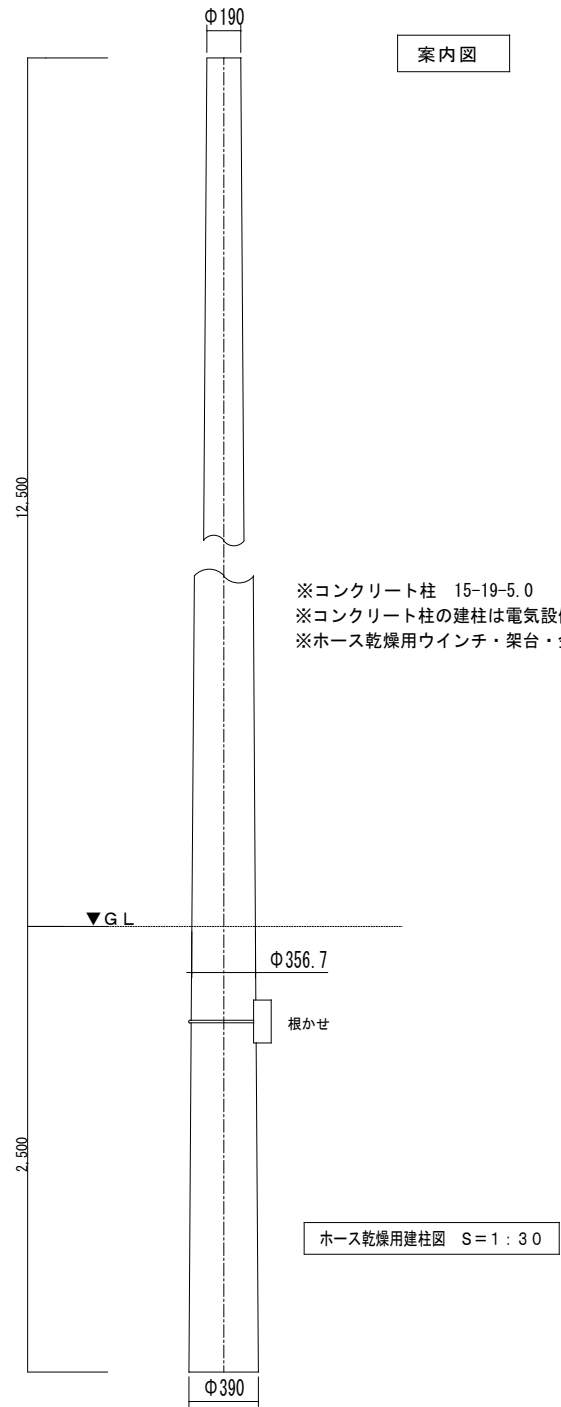
工 事 名	国府支団 1 - 2 広瀬班団車庫新築工事		
図 名	特記仕様書・分電盤図・機器表		
縮 尺	—	番 号	3 3 枚の内 E1 号
設 計 年月日	令和 8 年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狹場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狹場 芳男		
高 山 市			



凡 例	
電 気 工 事	ホース乾燥柱
	コンクリート柱建柱 15-19-5.0 (根架・足場ボルト含む)
建 築 工 事	ホース乾燥用装柱金物、ホースハンガー類

接地極埋設表示板 (黄銅製)
E5.5' (VE16)

配置図 1/200



※コンクリート柱 15-19-5.0
※コンクリート柱の建柱は電気設備工事とする。
※ホース乾燥用ウインチ・架台・金具類等及び設置は別途建築工事とする。

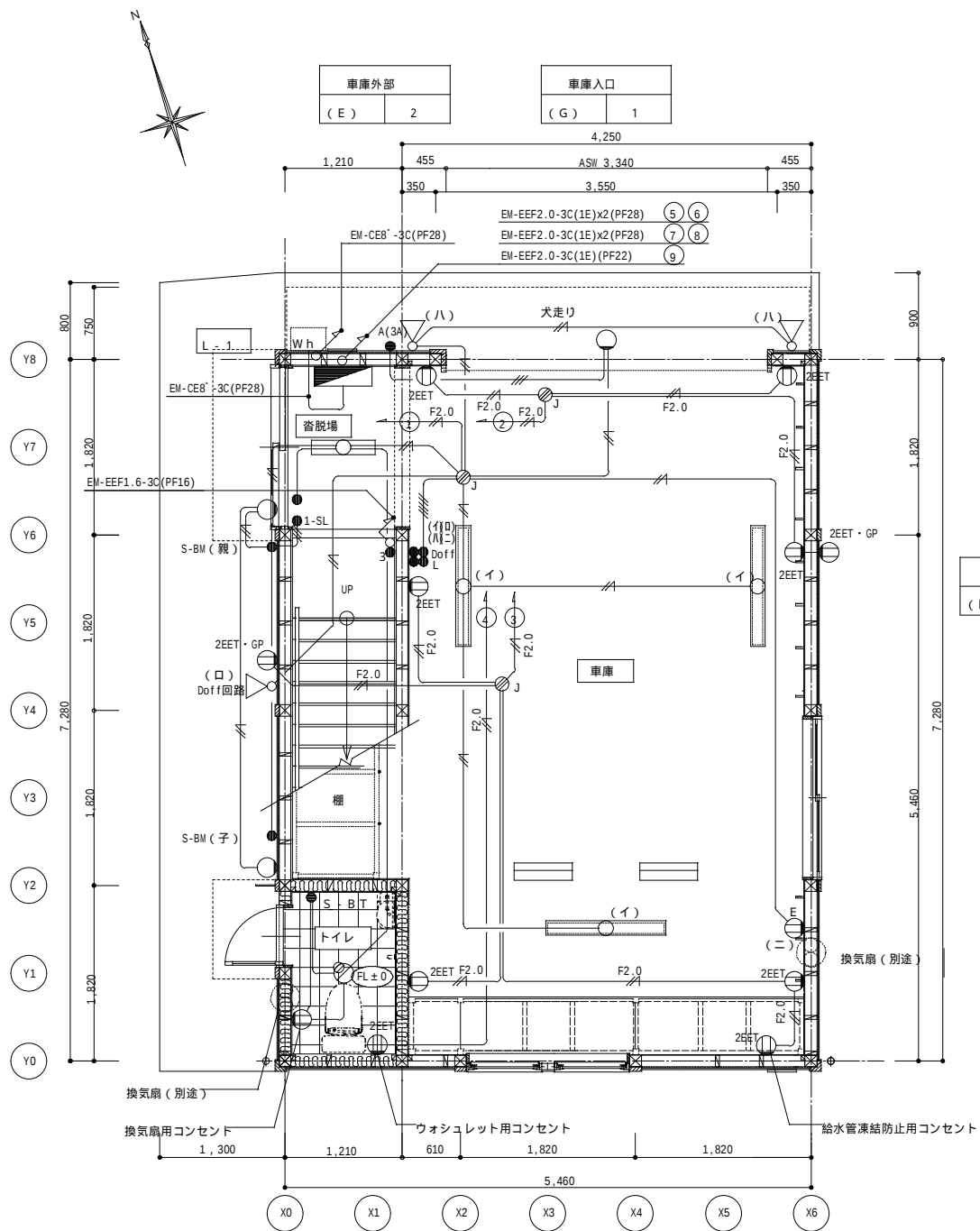
工 事 名	国府支団 1－2 広瀬班団車庫新築工事		
図 名	電気設備 配置図・案内図 ホース乾燥装柱図		
縮 尺	1/200・30	番 号	33 枚の内 E2 号
設 計 年 月 日	令和 8 年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狹場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狹場 芳男		
高 山 市			

凡 例	
	ジョイントボックス O B 1 0 2 × 5 4 (ブランクカバー共)
	カバープレート (角型) 防水型 S U S 製
	防水入線カバー
	接地極埋設標示板 (黄銅製)
●	埋込スイッチ (1 P 1 5 A × 1)
● 3	埋込スイッチ (3 W 1 5 A × 1)
● 4	埋込スイッチ (4 W 1 5 A × 1)
● L	埋込スイッチ (1 P 4 A × 1) P L 付
● WP	埋込スイッチ (1 P 1 5 A × 1) P : 防水型
● Doff	埋込スイッチ (1 P 1 5 A × 1) 消し遅れ消灯
● S-BT	熱線センサ付自動スイッチ 壁付型 換気扇連動機能付 WTK1614W相当品 (パナ)
● S-BM (親) / (子)	熱線センサ付自動スイッチ 壁付型 お出迎え点灯型 親・子 WTK34314・WTK39114相当品 (パナ)
● 1-SL	同上 (自 , 切 , 手) 切替スイッチ 1 回路型 WTC5820W相当品 (パナ)
● A	自動点滅器 A C 1 0 0 V 3 A 点灯照度調整機能付 EE441319相当品 (パナ)
	埋込コンセント (2 P 1 5 A × 1)
	2 埋込コンセント (2 P 1 5 A × 2)
	EET 埋込コンセント (2 P 1 5 A × 1) E 種・E T 付
	2EET 埋込コンセント (2 P 1 5 A × 2) E 種・E T 付
	2EET-GP 埋込コンセント (2 P 1 5 A × 2) E 種・E T 付 防雨ガード・鍵付
	E 埋込コンセント (2 P 1 5 A × 1) E 種付
	2E 埋込コンセント (2 P 1 5 A × 2) E 種付
	2EET-WP 防水コンセント (2 P 1 5 A × 2) E 種・E T 付
	15/20AEET 埋込コンセント (2 P 1 5 A ・ 2 0 A 兼用) E 種・E T 付 (250V)
配線器具プレートは金属製を基本とする。	

寄脱場	
(A20)	1

外 部	
(D)	2
(F)	1

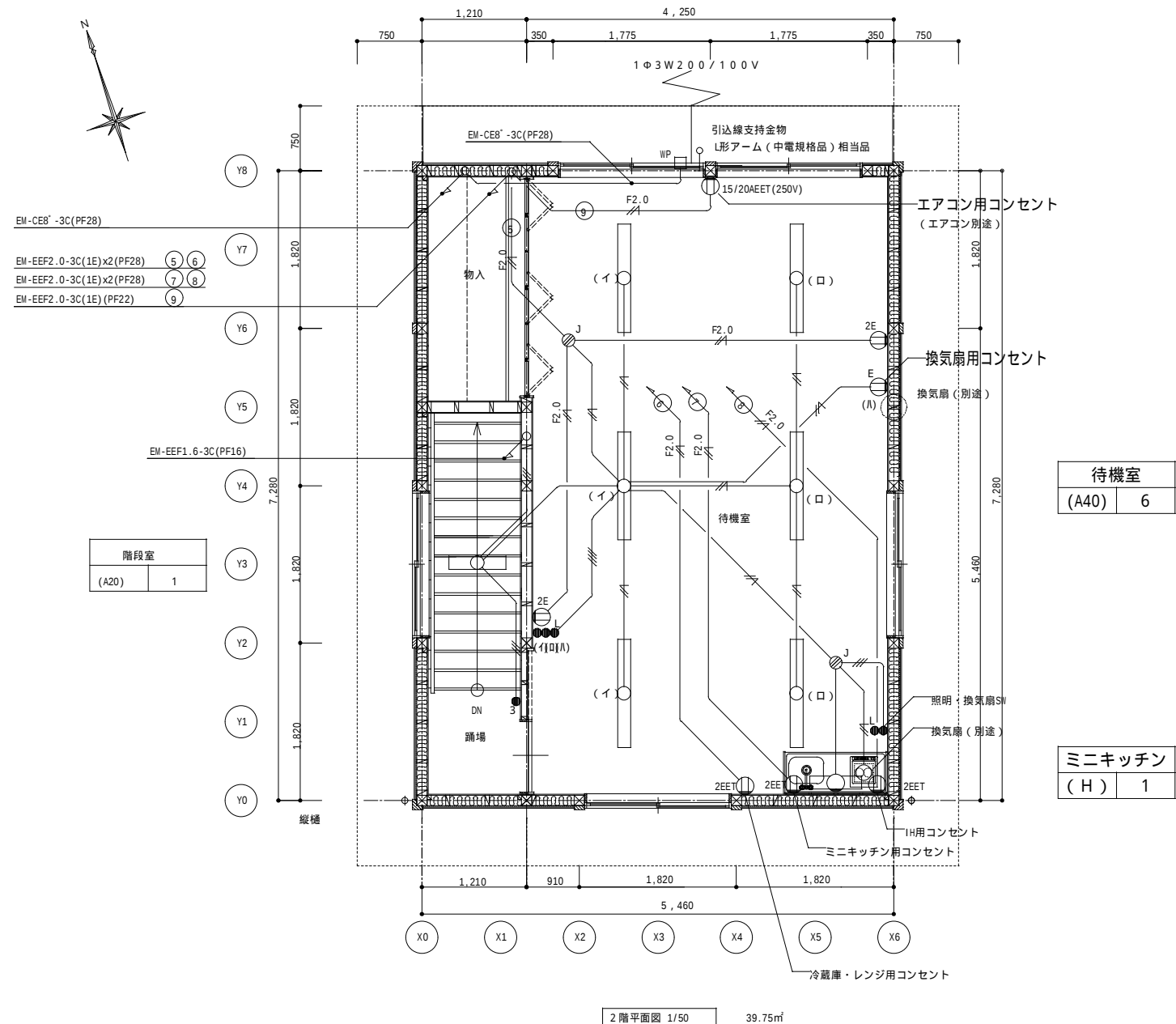
トイレ	
(C)	1



1 階平面図 1/50 39.75㎡

記 号	ケーブル・電線	保 護 管					
		二重天井内	床内	コンクリート壁内	コンクリート柱内	屋外	露出部
=====	EM-EEF 1.6-2C	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19		
=====	EM-EEF 1.6-3C	PF-S16	PF-S16	E-25	E-25		
=====	EM-EEF 1.6-2C x 2	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25		
=====	EM-EEF 1.6-3C + 1.6-2C	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25		
=====	EM-EEF 1.6-3C x 2	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25		
=====	EM-EEF 2.0-2C	PF-S16	PF-S16	E-25	E-25		
=====	EM-EEF 2.0-3C	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25		
=====	EM-EEF 1.6-3C (1C:E)	PF-S16	PF-S16	E-25	E-25		
=====	EM-EEF 1.6-2C x 2 (1C:E)	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25		
=====	EM-EEF 1.6-3C + 1.6-2C(1C:E)	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25		
=====	EM-EEF 1.6-3C x 2 (1C:E)	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25		
=====	EM-EEF 2.0-3C (1C:E)	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25		
=====	EM-EEF 2.6-3C (1C:E)	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25		
注記 1) 上記に於いて露出配管となる部分は金属製電線管 (E 管) とする。							
注記 2) 防火区画等の配管貫通部は「金属製電線管で保護」又は「国土交通大臣認定工法」による措置を行う事とする。							
注記 3) コンクリート躯体内等保護必要箇所の配線は P F ・ S 管にて保護とする。							
注記 4) 露出配管 (金属製電線管) は指定色塗装とする。							
注記 5) 機器及び器具の取付位置、高さ等については、施工時再度打合せの上、施工する事。							

工 事 名	国府支団 1 - 2 広瀬班団車庫新築工事			
図 名	電灯コンセント設備 1 階平面図			
縮 尺	1/50	番 号	3 3 枚の内 E3 号	
設 計 年月日	令和 8 年 7 月 1 0 日			
設 計	有限会社 狹場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狹場 芳男			
高 山 市				



工 事 名	国府支団 1 - 2 広瀬班団車庫新築工事		
図 名	電灯コンセント設備 2階平面図		
縮 尺	1/50	番 号	3 3 枚の内 E4 号
設 計 年月日	令和 8 年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狭場建築設計事務所 一般建築士 大臣登録 第98418号 狭場 芳男		
高 山 市			

1. 工事概要

1. 工事名称

2. 工事場所

3. 建物概要・工事種目

国府支団1－2広瀬班団車庫建設工事

高山市国府町広瀬町 地内

建 棟 名 称

外 部

内 部

物 用 途

自動車車庫

概 構 造

木造

要 延面積 (㎡)

79.50

① 衛生器具設備

○

② 給水設備

○

③ 排水通気設備

○

④ 換気設備

○

2. 工事仕様

1. 共通事項

図面及び特記仕様書に明記なき事項はすべて下記を適用する。
○ 工事請負契約書
○ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書・公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）〔令和7年度版〕（以下「標準仕様書」という。）
・ 文部科学省「学校環境衛生の基準」
※ 建築工事・電気設備工事に関する事項は、それぞれの標準仕様書に準ずる事
この仕様書は下記のとおり適用する。
（1）項目は○印内に数字のあるものを適用する。
（2）特記事項は◎印だけを適用する。
設計図書の優先順位は下記の通りとする。
（1）現場説明書（質疑回答書） （2）工事仕様書 （3）設計図書 （4）標準仕様書

2. 特記事項

（1）使用材料
○ 使用資材については、ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・パラジクロロベンゼン・エチルベンゼン・スチレンの含まれる量等に充分注意し資材の選定を行うこと。
○ 上記が含まれる資材を使用する場合は係員と協議し、指定濃度となるよう枯らし期間を充分取り施工を行うこと。
（2）ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物
・ 文部科学省における「学校環境衛生の基準」に従いホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の基準を定める。

ホルムアルデヒド	100μg/m ³ (0.08ppm) 以下
トルエン	260μg/m ³ (0.07ppm) 以下
キシレン	870μg/m ³ (0.20ppm) 以下
パラジクロロベンゼン	240μg/m ³ (0.04ppm) 以下
エチルベンゼン	3800μg/m ³ (0.88ppm) 以下
スチレン	220μg/m ³ (0.05ppm) 以下

（3）室内汚染物質測定
・ 請負者は上記の基準以下であることを指定検査センターにて検査確認し、工期内に引渡しを行うこと。又ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の濃度が基準以上だった場合は、請負者が直ちに原因を特定し汚染源の除去を行い再度検査確認をする。除去及び再検査に要した費用の全ては請負者の負担とする。
（4）発生材処理
○ 引渡しを要するものは係員の指定する場所に整理しリストを作成の上施設管理者へ引き渡す。又引渡しを要しないものは全て場外に搬出し下記の建設廃棄物の項及び関係法令等に従い適正に処理する。
（5）建設廃棄物
○ 処理については「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」「岐阜県廃棄物の適正処理に関する条例」「岐阜県建設廃棄物適正処理の三原則」の規定を遵守し適正に処理する。
・ 混合物の処理については管理最終処分場に持ち込むものとする。
（6）再資源化施設への搬出
○ 工事に伴い発生する建設廃棄物のうち、次のものは再資源化施設へ搬出する。
○ コンクリート塊 ○ アスファルトコンクリート塊 ○ 木屑 ○ 石膏ボード屑 ○ 繊維屑
○ 鉄・アルミ・ステンレス屑 ○ ガラス・陶磁器屑 ○ プラスチック類
（7）再生資材の利用
・ 下記の資材については再生資材を使用する。

資材名	規 格	使用場所	備 考
再生加熱アスファルト混合物	プラント再生舗装技術指針（日本道路協会）	構内アスファルト	
再生クラッシュラン	プラント再生舗装技術指針（日本道路協会）	アスファルト舗装下基礎・土間下	
ガラス廃材を利用したタイル	岐阜県廃棄物リサイクル認定品		クリスタルクレイ〔同等品〕
下水汚泥焼却灰を利用したブロック	環境保全型商品	構内透水性舗装ブロック	ナチュラルウオーク〔同等品〕

（8）監督員事務所
・ 規 模 ： 3号
・ 設備・備品：机・椅子・書棚・黒板・電話・FAXその他係員の指示による。

3. 一般事項

① 本工事の請負者は工事仕様書・標準仕様書に基き施工する。
② 本工事に関係ある法令・政令・告示・条例等はいくこれを遵守し必要書類の届出・手続き等は請負者がこれを代行する。これに要する費用は請負者の負担とする。
③ 本工事施工に際し現場の納まり又は取合上の器具の取付位置・取付工法等の軽微な変更が生じた場合は係員の指示により行う。この場合請負金額の増減は行わないことを原則とする。
④ 本工事使用する機器・材料で特に必要と認めるものについては係員の立会いの上検査を行う。
⑤ 本工事使用する機器・材料等はJIS規格に指定されたもの又は同等品以上のものとし係員の承諾を受ける。尚、図中明記の品番については、参考品番とする。
⑥ 本工事における配管施工・保温施工は ・ 一般 ○ 寒冷地 仕様とする。
⑦ 本仕様書・設計図に明記なき事項でも本工事完成の為機能上・構造上・外観上当然施工を要する事項は請負金額の増減なく完全に施工のこと。
⑧ 本設計図書内明記の既設配管は、所轄支所担当課指示に基づき作成されている為、既設の状況と図面との間に差異が生じ、本設計書による事が困難な場合は、監督員と打合せの上、その指示に従い施工する。
⑨ 撤去及び取壊し工事は、既存設備の概要を十分に調査・把握・検討した後着工する事。
⑩ 請負者は、建設工事保険に加入し、証書の写しを係員に提出する事。
⑪ 建築竣工引渡後、原則として5年以内（特に指定のある工種を除く）において、工事不良の為に生じた認められる損害等については、請負者の費用負担にて迅速丁寧に改修しなければならない。ただし、工事不良が故意または重大な過失により生じた場合は、10年間とする。
⑫ 建築竣工引渡後1年が経過した時点において係員立会いのもとで1年検査を行い、工事不良の為に生じた認められる損害等についても、係員の指示に従い改修しなければならない。尚、その費用については請負者の負担とする。
⑬ 「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」により、CORINS（工事実施情報サービス）への登録を原則とする。
⑭ 設計図書に記載がなく、工事に必要な仮設・撤去・移設・養生等が発生した場合は、係員のもと速やかに対処すること。その費用については、請負者の負担とする。

○ 本工事に提出する書類は係員の指示による。

4. 提出書類

3. 工 事 項 目

1. 衛生器具設備

仕 様 ： 原則として寒冷地仕様とする。（衛生器具、水栓共）
そ の 他 ： 色については、監督員と打合せの事。

器具類の品番は参考とし、承認図等にて承諾後、取付の事。
方 式 ： 既設上水引込管に接続し、量水器（貸与品）を経て水道直圧給水方式にて各必要箇所へ供給する。
管 類 ：
1）一般配管 ・ 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管
・ 塩ビライニング鋼管（・SGP-VB・）
○ ポリ粉体鋼管（・JWWAK-132 SGP-PB・）
2）地中埋設配管 ○ 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管（・建物内埋設配管 ・ 屋外不凍水栓以降部分）
○ 耐震用ポリエチレン管（規格記号 PWA001.002.005.006）
埋設仕様 ： GL-600以上、保護砂 0.1 m³/m以上
図面の●印の位置に埋設表示を行う。

2. 給水設備

方 式 ： 建物内分流・建物外合流式とし、下水取付樹（既設樹）を介して下水道へ放流する。
雨水排水は、別系統にて側溝へ放流する。
管 類 ： JIS K 6741 VP（通気管共）
埋設仕様 ： 保護砂 0.16m³/m以上

3. 排水通気設備

方 式 ： 第3種の換気方式とし、図示の箇所の換気を行う。
機 器 ： 壁付換気扇、天井換気扇

4. 換気設備

4. 保温塗装工事

保温工事は下記を適用する。 A：ロックウール B：グラスウール

	15A-80A	100A-150A		備 考
給水管	20	25	A・B	
排水管	20	25	A・B	
給湯管	20	25	A・B	
換気ダクト	外壁より1m 隠蔽 25 OAダクトは全て			

※ 屋外露出の保温外装は、SUSラッキング仕様とする。
※ その他明記なき保温外装は、共通仕様書を適用する。
塗装工事は下記を適用する。
・ 黒管及び継手ー調合ペイント（下塗：2・中塗：1・上塗：1）〔下塗は、さび止めペイント〕
・ 白管及び継手ー調合ペイント（下塗：1・中塗：1・上塗：1）〔下塗は、さび止めペイント〕
※ 明記なきは、共通仕様書を適用する。

5. 工事区分

工 事 区 分 表 注記）各工事の関連工事施工区分は下記によるも、各工事請負業者、監督員と打合せを行い施工の事。

項 目	建 築	機 械	電 気	
設備用躯体貫通スリーブ		○	○	
同上補強工事		○	○	
設備用躯体コア抜き		○	○	
同上補修工事		○	○	
設備機器取り付け用開口		○	○	
同上補強工事		○	○	
壁仕上及び土間撤去・復旧				
舗装撤去・復旧	○			コンクリート・アスファルト
天井点検口	○			
便器廻り手摺り		○		
同上取付下地・補強		○		
設備機器類		○		
同上一次側電源			○	

6. 追記事項

1. 本工事における配管施工・保温施工は寒冷地仕様とする。
2. 土間下地中埋設配管はすべて防食加工された支持金物にて土間配筋より支持すること。
3. 地中埋設・コンクリート内・ブロック内に施工される鋼管類（外面被覆管を除く）は防食用ビニルテープ1／2重ね2回巻きとする。
4. 図中明記なき配管でも、凍結の恐れがある箇所にはヒーター施工等の凍結防止対策を施すこと。

工事名

国府支団1－2広瀬班団車庫新築工事

図 名

機 械 設 備 工 事 工 事 仕 様 書

縮 尺

－

番 号

33枚の内 M1号

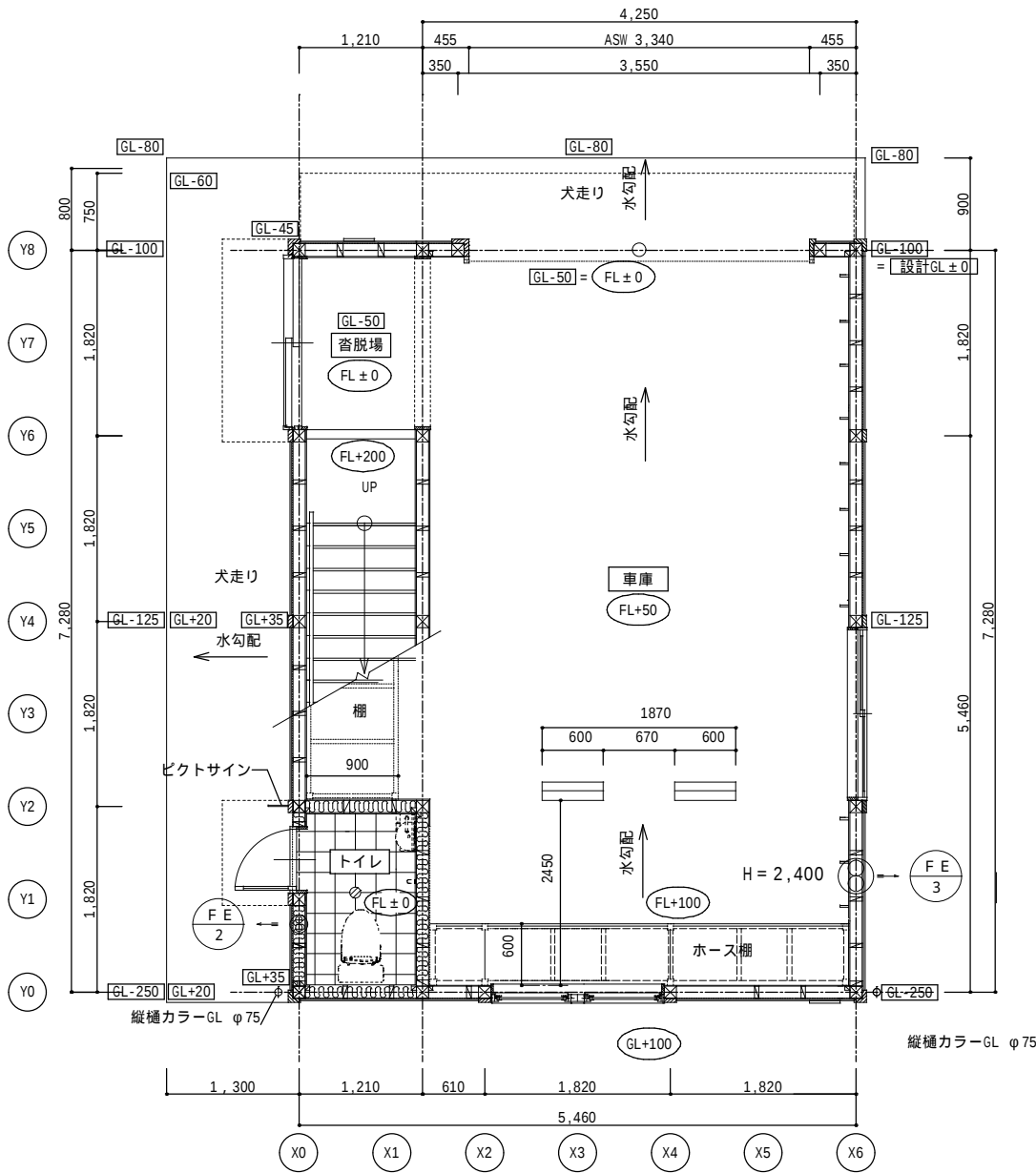
設 計 年 月 日

令和8年7月10日

設 計

有限会社 狭場建築設計事務所
一級建築士 大臣登録 第98418号 狭場 芳男

高 山 市



1 階平面図 1/50 39.75㎡

換気 機器一覧表

名 称	記 号	機器標準能力			個別能力			仕 様・附属品	計	参考品番
		口径	風量	消費電力	設置個所	風量	静圧			
		(mm)	(m ³ /h)	(1φ100V)		(m ³ /h)	(Pa)			
壁付換気扇	F E - 1	250	690	18.5w	待機室	400	5	インテリア格子タイプ・電気式シャッター・ 木枠・SUS屋外フード(防鳥網付)・	1	EX-25EK9
パイプファン	F E - 2	100	85	4.6w	トイレ	60	5	壁取付・角形格子グリル・電気式シャッター・ 取付パイプ・SUSパイプフード(深形・ギャラリ付)・	1	V-08PS8
有圧換気扇	F E - 3	300	1860	60.0w	車庫	1200	20	排気専用・格子タイプ・電動シャッター付・ 木枠・SUS屋外フード(防鳥網付)・	1	EWG-30KSB2
天井換気扇	F E - 4	100	165	20.0w	待機室	135	40	本体：ミニキッチン附属品・ 本工事：SUSパイプフード(深形・ギャラリ付)・	1	P-13VS4
自然給気口	O A - 1	100			待機室			角形・壁取付・植毛タイプ・風量調節機能・フィルター・ 取付パイプ・SUSパイプフード(深形・防虫網付)・	1	P-13KQU3-D

フード類は指定色焼付塗装仕上げとする。

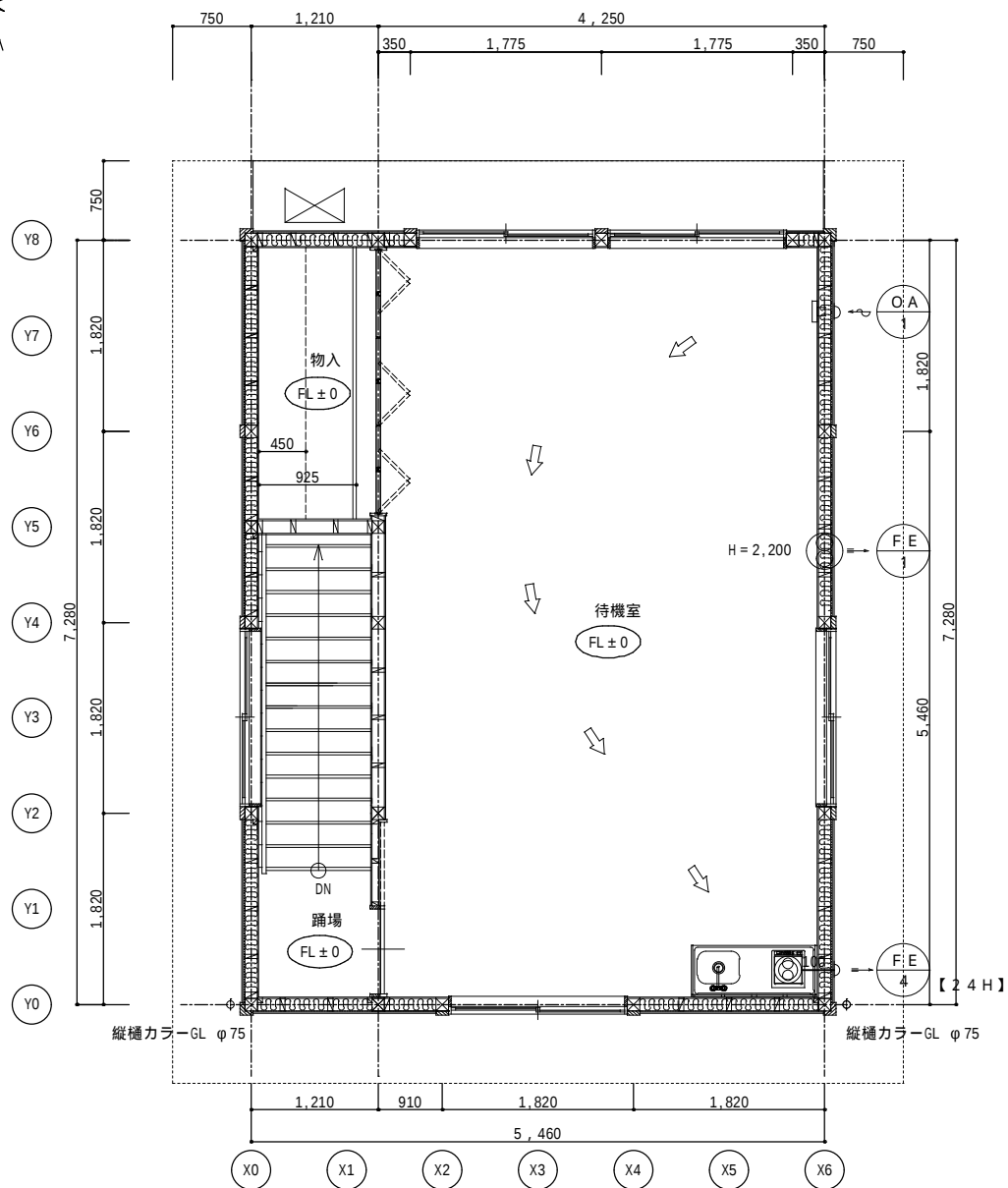
■ホルムアルデヒドの発散による衛生上の支障がないようにするための構造

種類	機械換気設備(第3種換気)	居室出入口の通気措置	引き戸及びドア部分の換気ガラリ
換気回数	0.3回/h以上(下表による)	機械換気最終設置場所	

階	部屋名	床面積 (m ²)	平均天井高 (h)	気積 (m ²)	必要有効 換気量 (m ³ /h)	換気種別	給気機による給気量 (m ³ /h)	排気機による排気量 (m ³ /h)	換気回数 (h)	判定
2	待機室	30.94	2.50	77.35						
	計	30.94		77.35	23.205	第3種換気設備	自然給気口：OA-1	FE-4：135	1.7 > 0.3	OK

換気設備凡例		
記 号	名 称	備 考
← ⊗	壁付換気扇	
← ⊗ ←	天井換気扇	
⌒ ≡	自然給気口	
⊕	建具通気	
⇒	空気の流れ	

工事名	国府支団 1 - 2 広瀬班団車庫新築工事		
図 名	1 階 換 気 設 備 図		
縮 尺	1 / 5 0	番 号	3 3 枚の内 M 2 号
設 計 年 月 日	令和 8 年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狹場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狹場 芳男		
高 山 市			



換気 機器一覧表

名 称	記 号	機器標準能力			個別能力			仕 様・附属品	計	参考品番
		口径	風量	消費電力	設置個所	風量	静圧			
		(mm)	(m ³ /h)	(1φ100V)		(m ³ /h)	(Pa)			
壁付換気扇	F E - 1	250	690	18.5w	待機室	400	5	インテリア格子タイプ・電気式シャッター・ 木枠・SUS屋外フード(防鳥網付)・	1	EX-25EK9
パイプファン	F E - 2	100	85	4.6w	トイレ	60	5	壁取付・角形格子グリル・電気式シャッター・ 取付パイプ・SUSパイプフード(深形・ギャリリ付)・	1	V-08PS8
有圧換気扇	F E - 3	300	1860	60.0w	車庫	1200	20	排気専用・格子タイプ・電動シャッター付・ 木枠・SUS屋外フード(防鳥網付)・	1	EWG-30KSB2
天井換気扇	F E - 4	100	165	20.0w	待機室	135	40	本体：ミニキッチン附属品・ 本工事：SUSパイプフード(深形・ギャリリ付)・	1 1	VD13ZY14SW P-13VS4
自然給気口	O A - 1	100			待機室			角形・壁取付・植毛タイプ・風量調節機能・フィルター・ 取付パイプ・SUSパイプフード(深形・防虫網付)・	1	P-13KQU3-D

フード類は指定色焼付塗装仕上げとする。

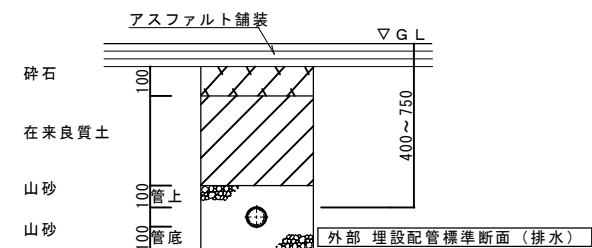
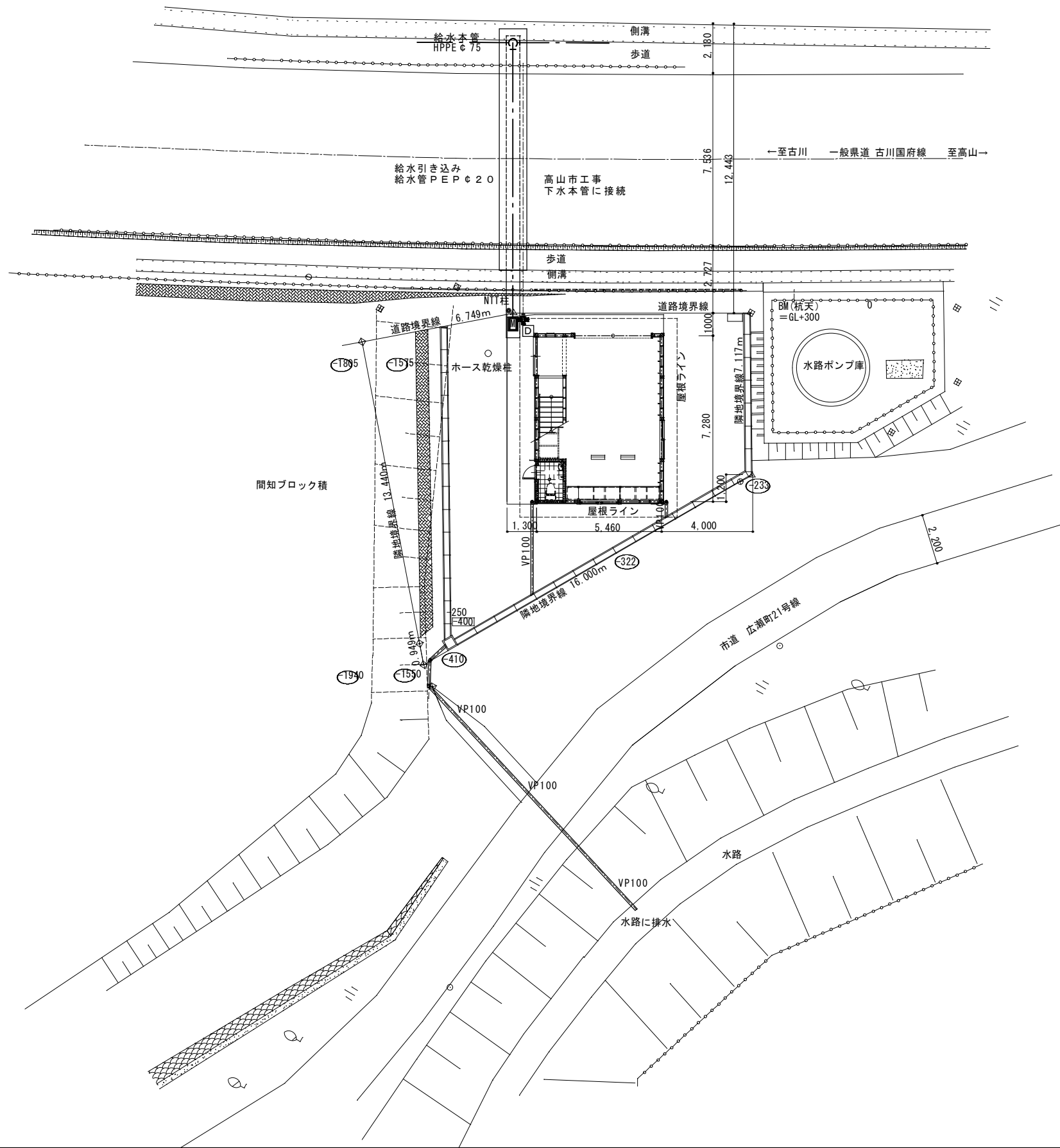
■ホルムアルデヒドの発散による衛生上の支障がないようにするための構造

種類	機械換気設備(第3種換気)	居室出入口の通気措置	引き戸及びドア部分の換気ガラリ
換気回数	0.3回/h以上(下表による)	機械換気最終設置場所	

階	部屋名	床面積 (m ²)	平均天井高 (h)	気積 (m ²)	必要有効 換気量 (m ³ /h)	換気種別	給気機による給気量 (m ³ /h)	排気機による排気量 (m ³ /h)	換気回数 (h)	判定
2	待機室	30.94	2.50	77.35						
	計	30.94		77.35	23.205	第3種換気設備	自然給気口:OA-1	FE-4:135	1.7 > 0.3	OK

換気設備凡例		
記 号	名 称	備 考
← ⊗	壁付換気扇	
← ⊗ ←	天井換気扇	
↻	自然給気口	
⊕	建具通気	
⇒	空気の流れ	

工事名	国府支団 1 - 2 広瀬班団車庫新築工事		
図 名	2 階 換 気 設 備 平 面 図		
縮 尺	1 / 5 0	番 号	3 3 枚 の 内 M 3 号
設 計 年 月 日	令和 8 年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狭場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狭場 芳男		
高 山 市			



注記:
1.排水及びその他の配管は、適正な埋設深度とし、標準断面に準ずる。
埋戻しは、300H毎を標準とし、適正な転圧を行うこと。

工事名	国府支団 1－2 広瀬班 団車庫新築工事		
図 名	機 械 設 備 工 事 配 置 図		
縮 尺	1／150	番 号	33 枚の内 M4号
設 計 年 月 日	令和8年7月10日		
設 計	有限会社 狹場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狹場 芳男		
高 山 市			



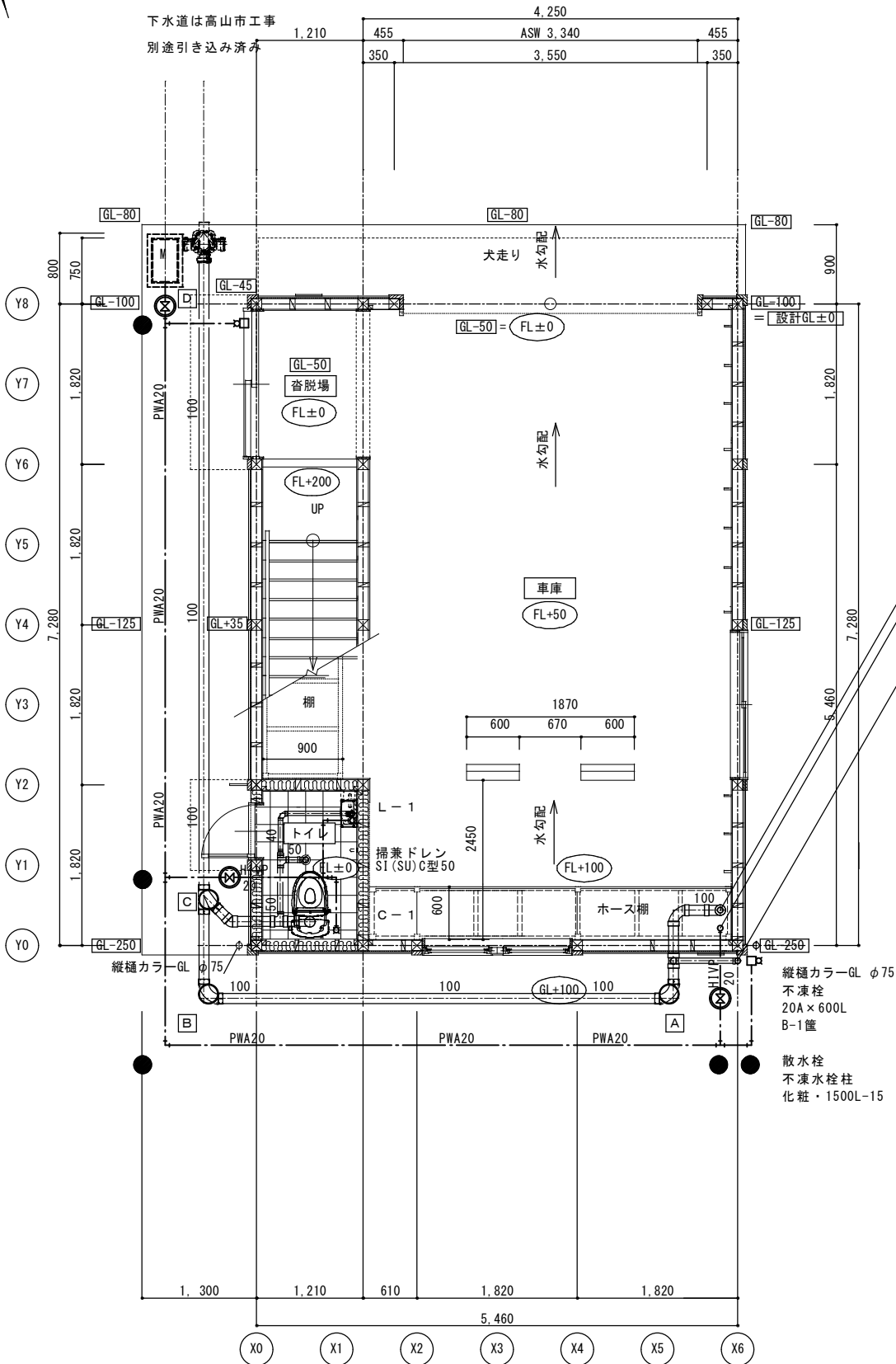
衛生器具・機器一覧表

名 称	記 号	設置場所	仕 様（ 参 考 品 番 ）	消費電力	計
腰 掛 便 器	C-1	トイレ	CS232B、SH232BF、TCF226、YH650、T113BL9、	1φ100V 56w	1
手 洗 器	L-1	トイレ	ULRB2LTBN2NNN1WW、付属品		1
ミニキッチン	K-1	待機室	フルユニット、間口：1200L、冷蔵庫なし扉タイプ、IHヒーター（1400w）、 DMK12LEWE1G100R（給湯側にも給水接続）、換気扇：VD13ZY14SW、	1φ100V	1

メーター器筐
メーター器借用品20A

不凍栓
20A×600L
B-1筐

散水栓
不凍水栓柱
化粧・1500L-15



量水器廻り		
量水器	20mm	1
伸縮止水栓	20mm	1
量水器樹	20mm用	1

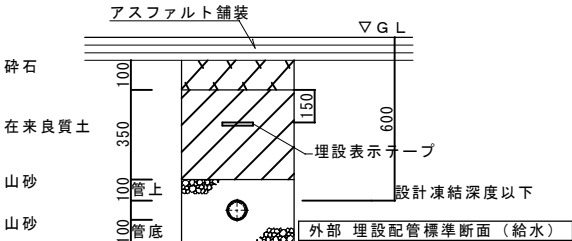
外 部		
散水栓	T28AUNH13	2
不凍水栓柱	化粧：1500L-15	2
不凍バルブ	手動：600L-20	3
弁 樹	VC-P	3

待機室		
ミニキッチン	K-1	1
止水栓	SLF3SV(420)KJG	1
床上掃除口	COA50	1

樹 類 一 覧 表				
記号	名 称	形 状	深 さ	蓋
A	塩ビパイプ樹	90L：100-200	600H	塩ビ製蓋
B	"	90L：100-200	670H	塩ビ製蓋
C	"	90Y：100-200	700H	塩ビ製蓋
D	取付樹	高山市型	790H	高山市型

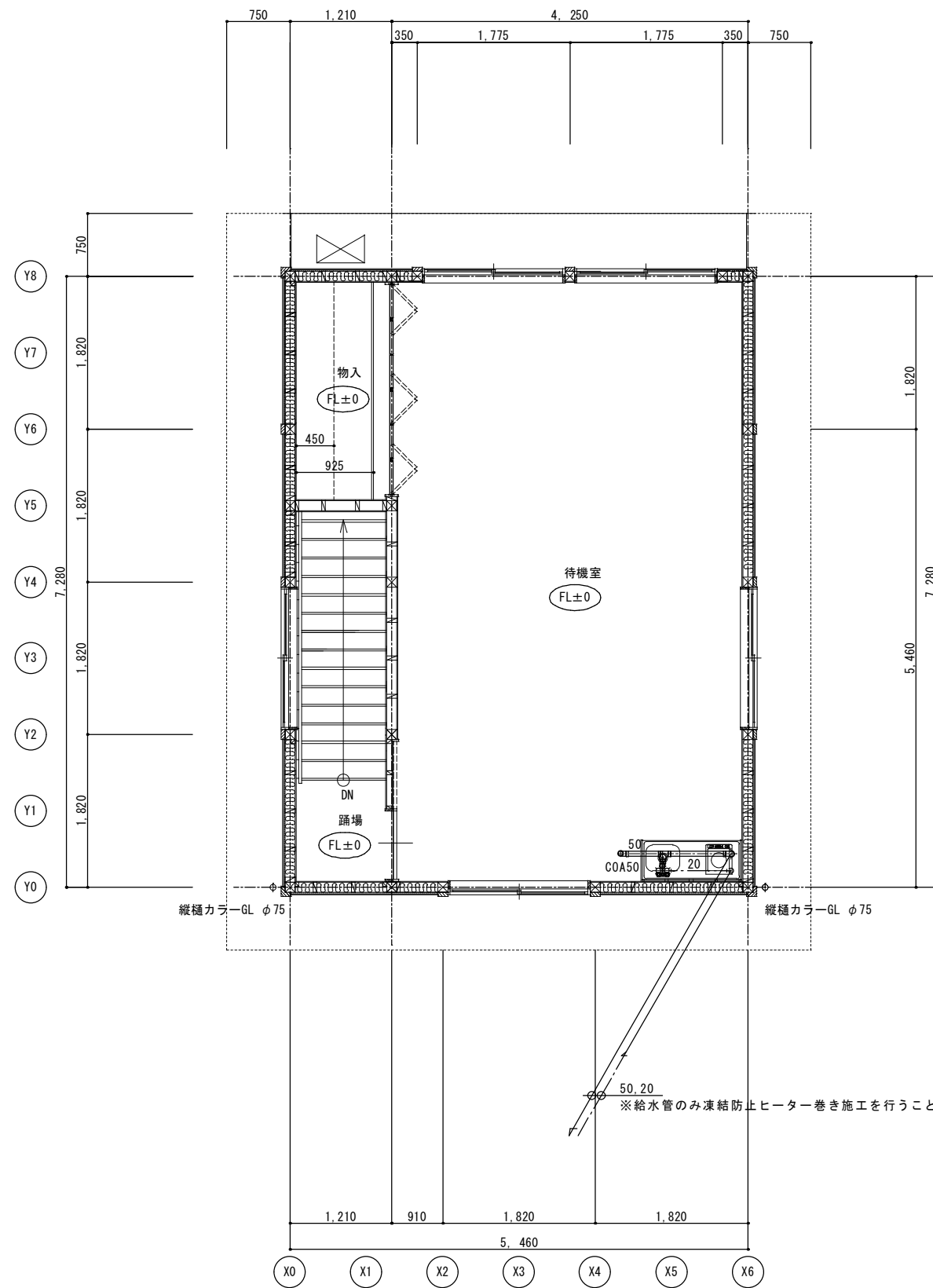
※ 樹の深さは参考とする。

トイレ		
腰掛便器	CS232B、SH232BF	1
L型 手すり	T113BL9、T110D16	1
手洗器	ULRB2LTBN2NNN1WW	1
排水金具	SI(SU)-C型50	1



- 注記：
- 排水及びその他の配管は、適正な埋設深度とし、標準断面に準ずる。埋戻しは、300H毎を標準とし、適正な転圧を行うこと。
 - 印は埋設標を示す。アスファルト・コンクリート部は鉄製とする。

工事名	国府支団 1 - 2 広瀬班団車庫新築工事		
図 名	1 階 衛 生 設 備 図		
縮 尺	1 / 5 0	番 号	3 3 枚の内 M 5 号
設 計 年 月 日	令和 8 年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狭場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狭場 芳男		
高 山 市			



工事名	国 府 支 団 1 － 2 広 瀬 班 団 車 庫 新 築 工 事		
図 名	2 階 衛 生 生 設 備 図		
縮 尺	1 ／ 5 0	番 号	3 3 枚 の 内 M 6 号
設 計 年 月 日	令和 8 年 7 月 1 0 日		
設 計	有限会社 狹場建築設計事務所 一級建築士 大臣登録 第98418号 狹場 芳男		
高 山 市			